

別添－2

農業土木工事施工管理基準

新 旧 対 照 表

平成 17 年 2 月 14 日設計第 695 号

(積算基準日 令和 6 年 3 月 1 日以降適用)

北海道農政部

新 旧 对 照 表

施 工 管 理 一 般

施工管理基準 新旧対照表

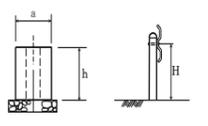
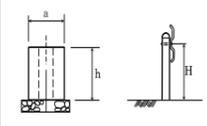
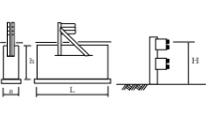
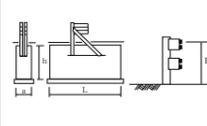
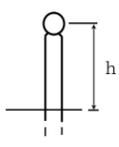
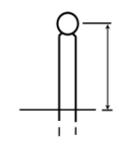
改 正	現 行	備 考
<p style="text-align: center;">施 工 管 理 一 般</p> <p>この農業土木工事施工管理基準（以下「管理基準」という。）は、農業土木工事仕様書 第1章 1-1-28 施工管理に規定する農業土木工事の施工管理及び規格値の基準を定めたものである。</p> <p>1 目 的 【省略】</p> <p>4 施工管理の実施 (1) 受注者は当該工事の施工管理担当者を定め、工事監督員に通知するものとする。施工管理担当者は当該工事の施工管理をこの基準及び特記仕様書に従い、善良な管理を実施し、この管理基準で要求されている出来形・品質を確保しなければならない。 【省略】</p> <p>(10) 既成部分検査、中間技術検査および完成検査に際しては、あらかじめ工事監督員の確認済の管理図表または結果表 _____ 等を整えておかなければならない。また完成検査後は、工事監督員に提出するものとする。</p> <p>(11) 施工管理に要する費用は、受注者の負担とする。</p>	<p style="text-align: center;">施 工 管 理 一 般</p> <p>この農業土木工事施工管理基準（以下「管理基準」という。）は、農業土木工事仕様書 第1章 1-1-28 施工管理に規定する農業土木工事の施工管理及び規格値の基準を定めたものである。</p> <p>1 目 的 【省略】</p> <p>4 施工管理の実施 (1) 受注者は当該工事の施工管理担当者を定め、工事監督員に通知するものとする。施工管理担当者は当該工事の施工管理をこの基準及び特記仕様書に従い、善良な管理を実施し、この管理基準で要求されている出来形・品質を確保しなければならない。 【省略】</p> <p>(10) 既成部分検査、中間技術検査および完成検査に際しては、あらかじめ工事監督員の確認済の管理図表または結果表 及び出来形図等を整えておかなければならない。また完成検査後は、工事監督員に提出するものとする。</p> <p>(11) 施工管理に要する費用は、受注者の負担とする。</p>	<p>字句の削除</p>

施工管理基準 新旧対照表

改 正								現 行								備 考
施工管理要約一覧表								施工管理要約一覧表								
事 項	要 旨	提 出		提 示		報 告		事 項	要 旨	提 出		提 示		報 告		
		部 数	時 期	部 数	時 期	部 数	時 期			部 数	時 期	部 数	時 期	部 数	時 期	
施工管理の実施	当該工事の施工管理担当者を定め、工事監督員へ通知する。							施工管理の実施	当該工事の施工管理担当者を定め、工事監督員へ通知する。							表内、字句の改正
I 工 程 管 理 (進捗管理)	実施工程表により管理する。							I 工 程 管 理 (進捗管理)	実施工程表により管理する。							
工事旬報	旬日（10日）毎に提出し打合せを行う。	1	旬日毎					工事旬報	旬日（10日）毎に提出し打合せを行う。	1	旬日毎					
工事月報	月毎に提出し、打合せを行う。	1	毎月分を次の月の5日迄	1	工事監督員の要求があるとき			工事月報	月毎に提出し、打合せを行う。	1	毎月分を次の月の5日迄	1	工事監督員の要求があるとき			
段階確認願	施工前に提出し、協議を行う。	1	当該工程の着手前（設計変更等の場合は、随時）					段階確認願	施工前に提出し、協議を行う。	1	当該工程の着手前（設計変更等の場合は、随時）					
II 出 来 形 管 理	規格値を満足させるに必要な管理目標を設けて管理する。							II 出 来 形 管 理	規格値を満足させるに必要な管理目標を設けて管理する。							
測定結果表	一般的には結果一覧表による。	1	完成検査	1	既成部分及び中間検査	○	当該工事（施設）の完了ごと	測定結果表	一般的には結果一覧表による。	1	完成検査	1	既成部分及び中間検査	○	当該工事（施設）の完了ごと	
構造図等に朱で併記	箇所単位のものについては、構造図等に併記する。							構造図等に朱で併記	箇所単位のものについては、構造図等に併記する。							
III 写 真 管 理	主要工種ごとに編集し、 <u>写真を整理する。</u> 完成後に明視できない部分について特に留意する。	1	完成検査	1	既成部分及び中間検査	○	当該工事（施設）の完了ごと	III 写 真 管 理	主要工種ごとに編集し、 <u>アルバムを作る。</u> 完成後に明視できない部分について特に留意する。	1	完成検査	1	既成部分及び中間検査	○	当該工事（施設）の完了ごと	
【省略】								【省略】								

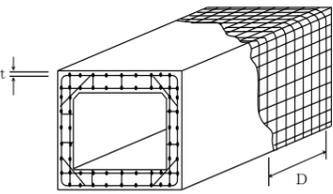
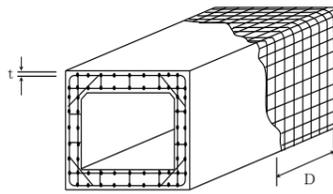
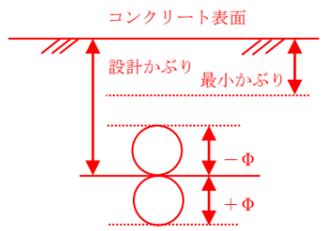
新 旧 对 照 表

II 出 来 形 管 理

改 正										現 行										備 考		
出来形管理の方法 1 (出来形管理と要領) 出来形管理と要領は、原則として別紙出来形管理基準による。 【省略】 出来形管理基準											出来形管理の方法 1 (出来形管理と要領) 出来形管理と要領は、原則として別紙出来形管理基準による。 【省略】 出来形管理基準											表内、字句の追加
3	3	11	1	路側防護柵工 (ガードレール)	幅 a	-30	1 箇所/施工延長 40m		概要	3	3	11	1	路側防護柵工 (ガードレール)	幅 a	-30	1 箇所/施工延長 40m		概要			
				高さ h	-30	40m未満のものは2 箇所/1 施工箇所	高さ h			-30	40m未満のものは2 箇所/1 施工箇所											
				ビーム取付高 H	+30 -20	1 箇所/1 施工箇所	ビーム取付高 H			+30 -20	1 箇所/1 施工箇所											
3	3	11	2	路側防護柵工 (ガードケーブル)	幅 a	-30	1 箇所/1 基礎毎		※ワイヤロープ式防護柵にも適用する。	3	3	11	2	路側防護柵工 (ガードケーブル)	幅 a	-30	1 箇所/1 基礎毎		概要			
				高さ h	-30		高さ h			-30												
				長さ L	-100	1 箇所/1 施工箇所	長さ L			-100	1 箇所/1 施工箇所											
				ケーブル取付高 H	+30 -20	1 箇所/1 施工箇所	ケーブル取付高 H	+30 -20	1 箇所/1 施工箇所													
3	3	12		区画線工	幅	+20、-5	施工区間延長 10 km 毎に1 箇所測定し最低3 箇所とする。ただし、施工区間延長が2 km以下の場合には1 箇所とする (車線境界線、外測線は上下線とも測定)	破線の長さは1 箇所 30 m区間で測定し、その平均値をLとする。	出来形管理書類として、施工箇所などを記入した路線図、平面図及びその他の調書を提出すること。	3	3	12		区画線工	幅	+20、-5	施工区間延長 10 km 毎に1 箇所測定し最低3 箇所とする。ただし、施工区間延長が2 km以下の場合には1 箇所とする (車線境界線、外測線は上下線とも測定)	破線の長さは1 箇所 30 m区間で測定し、その平均値をLとする。	出来形管理書類として、施工箇所などを記入した路線図、平面図及びその他の調書を提出すること。			
				長さ(破線の塗布長)	個々の(平均値) 測定値±200 L ≥ 0																	
				長さ(破線の間隔)	個々の(平均値) 測定値±200 L ≤ 0																	
				路面表示																		
				幅	+10、-5		路面表示 横断歩道：全箇所 文字矢印：各種類毎に4 個に1 個、各部の寸法を測定。															
				長さ	-100																	
				文字の矢印の寸法	±50																	
				厚さ(溶融式のみ)	設計値以上		各線毎に、1 箇所測定。															
3	3	13		道路付属物工 (視線誘導標工)	高さ h	±30	1 箇所/10 本 10 本以下の場合には2 箇所測定。		概要	3	3	13		道路付属物工 (視線誘導標工)	高さ h	±30	1 箇所/10 本 10 本以下の場合には2 箇所測定。		概要			
【省略】											【省略】											

施工管理基準 新旧対照表

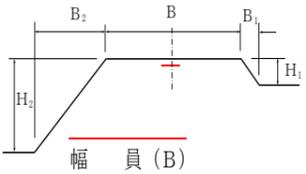
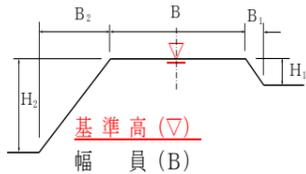
改 正										現 行										備 考														
出来形管理基準										出来形管理基準																								
章	節	条	枝番	工 種	区分	測定項目	規格値 (mm)	測 定 基 準		備 考	章	節	条	枝番	工 種	区分	測定項目	規格値 (mm)	測 定 基 準		備 考													
								鋼桁等	トラス・アーチ等										鋼桁等			トラス・アーチ等												
3	3	14	2	桁製作工 (仮組立による検査を実施しない場合)	部 材 精 度	フランジ幅 w (m)	±2……w ≤ 0.5	主桁・主構 各支点及び各支間中央付近を測定。	鋼桁等	トラス・アーチ等	表内、字句の 削除	3	3	14	2	桁製作工 (仮組立による検査を実施しない場合)	部 材 精 度	フランジ幅 w (m)	±2……w ≤ 0.5	主桁・主構 各支点及び各支間中央付近を測定。	鋼桁等	トラス・アーチ等	表内、字句の 削除											
																								腹板高 h (m)	±3……0.5 < w ≤ 1.0	床組など 構造別に、5部材につき1個抜き取った部材の中央付近を測定。	鋼桁及びトラス等の部材の腹板	h / 250	h : 腹板高 (mm) b : 腹板またはリブの間隔 (mm) w : フランジ幅 (mm)	鋼桁及びトラス等の部材の腹板	h / 250	h : 腹板高 (mm) b : 腹板またはリブの間隔 (mm) w : フランジ幅 (mm)		
																																	原板間隔 b' (m)	±4……1.0 < w ≤ 2.0 ±(3+w/2)……2.0 < w
																								フランジの直角度 δ (mm)	w / 200	フランジの直角度 δ (mm)	w / 200							
						鋼 桁	±3…… ℓ ≤ 10	主要部材全数を測定。	鋼 桁	±3…… ℓ ≤ 10								原則として仮組立をしない状態の部材について主要部材全数を測定。	トラス、アーチなど	±2…… ℓ ≤ 10	トラス、アーチなど	±3…… ℓ > 10												
							±4…… ℓ > 10			±3…… ℓ > 10										±3…… ℓ > 10														
							伸縮継手			-5 ~ +10…… ℓ ≤ 10 -5 ~ +(5+w/2)…… ℓ > 10										伸縮継手		-5 ~ +10…… ℓ ≤ 10 -5 ~ +(5+w/2)…… ℓ > 10												
						圧縮材の曲り δ (mm)	ℓ / 1,000	—	主要部材全数を測定。 ℓ:部材長(mm)	圧縮材の曲り δ (mm)								ℓ / 1,000	—	主要部材全数を測定。 ℓ:部材長(mm)														
						【省略】												【省略】																
						出来形管理基準												出来形管理基準																
章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値 (mm)	測 定 基 準		備 考	章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値 (mm)	測 定 基 準		備 考															
							鋼桁等	トラス・アーチ等									鋼桁等	トラス・アーチ等																
3	4	6		深礎工	部 材 精 度	基準高 ▽	±50	全数について杭中心で測定。 ※ライナープレートの場合はその内径、補強リングを必要とする場合は補強リングの内径とし、モルタルライニングの場合はモルタル等の土留め構造の内径にて測定。	鋼桁等	トラス・アーチ等	表内、字句の 改正	3	4	6	深礎工	部 材 精 度	基準高 ▽	±50	全数について杭中心で測定。 ※ライナープレートの場合はその内径、補強リングを必要とする場合は補強リングの内径とし、モルタルライニングの場合はモルタル等の土留め構造の内径にて測定。	鋼桁等	トラス・アーチ等	表内、字句の 改正												
						根入長	設計値以上										根入長	設計値以上																
						偏心量 d	150 以内										偏心量 d	150 以内																
						傾斜	1/50 以内										傾斜	1/50 以内																
						基礎径 D	設計 (公称径) 以上※										基礎径 D	設計径以上																
【省略】										【省略】																								

改正										現行										備考
出来形管理基準										出来形管理基準										表内、字句 及び図の追加
章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値 (mm)	測定基準	測定箇所	摘要	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値 (mm)	測定基準	測定箇所	摘要	
5	7	4		組立て	平均間隔 d	±φ	$d = \frac{D}{n-1}$ D: 本間の長さ n: 10 本程度とする φ: 鉄筋径 工事の規模に応じて、1リフト、1ロット当たりに対して各面で一箇所以上測定。 最小かぶりは、コンクリート標準示方書（設計編：標準 7 編 2 章 2.1）参照但し、道路橋示方書の適用を受ける橋については、道路橋示方書（Ⅲコンクリート橋編 5.2）による。		注1) 重要構造物かつ主鉄筋について適用する 注2) 橋梁コンクリート床版桁（PC橋含む）の鉄筋については、10-6-2 床版工を適用する。 注3) 新設のコンクリート構造物（橋梁上・下部工および重要構造物である内空断面積 25㎡以上のボックスカルバート（工場製作のプレキャスト製品は全ての工種において対象外）の鉄筋の配筋状況及びかぶりについては、「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びかぶり測定要領」も併せて適用する。	5	7	4		組立て	平均間隔 d	±φ	$d = \frac{D}{n-1}$ D: 本間の長さ n: 10 本程度とする φ: 鉄筋径 工事の規模に応じて、1リフト、1ロット当たりに対して各面で一箇所以上測定。 最小かぶりは、コンクリート標準示方書（設計編：標準 7 編 2 章 2.1）参照但し、道路橋示方書の適用を受ける橋については、道路橋示方書（Ⅲコンクリート橋編 5.2）による。		注1) 重要構造物かつ主鉄筋について適用する 注2) 橋梁コンクリート床版桁（PC橋含む）の鉄筋については、10-6-2 床版工を適用する。	
					かぶり t	設計値かぶり ±φ かつ 最小かぶり以上									追加					
 <p>※かぶりとは、鉄筋の最外縁からコンクリート表面までの距離をいう</p>																				

施工管理基準 新旧対照表

改 正								現 行								備 考		
出来形管理基準								出来形管理基準								表内、字句の追加		
章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値 (mm)	測 定 基 準	章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値 (mm)	測 定 基 準			
6	5	3		現場打コンクリート水路工	基 準 高 ▽	±30	施工延長 50mにつき1箇所、延長 50m以下のものは1施工箇所につき2箇所。	6	5	3		現場打コンクリート水路工	基 準 高 ▽	±30	施工延長 50mにつき1箇所、延長 50m以下のものは1施工箇所につき2箇所。			
					厚 さ (T)	-20							厚 さ (T)	-20				
					幅 (B)	-25							幅 (B)	-25				
					高 さ (H)	-25							高 さ (H)	-25				
					中心線のズレ (e)	直線部 ±50 曲線部 ±100							中心線のズレ (e)	直線部 ±50 曲線部 ±100				
					施 工 延 長	-0.1% ただし延長 150m 未満-150							施 工 延 長	-0.1% _____				
ス パ ン 長	直線部 ±20 曲線部 ±30	ス パ ン 長	直線部 ±20 曲線部 ±30															
【省略】								【省略】										
出来形管理基準								出来形管理基準								表内、字句の追加		
章	節	条	枝番	工 種	区分	測定項目	規格値 (mm)	測 定 基 準	章	節	条	枝番	工 種	区分	測定項目		規格値 (mm)	測 定 基 準
10	3	4		検査路製作工	部材	部材長 ℓ (m)	±3……ℓ≤10 ±4……ℓ>10	図面の寸法表示箇所を測定。	10	3	4		検査路製作工	部材	部材長 ℓ (m)		±3……ℓ≤10 ±4……ℓ>10	図面の寸法表示箇所を測定。
						鋼製伸縮継手製作工	部材								部材長 W (m)		0 ~ +30	
10	3	5		鋼製伸縮継手製作工	仮組立時	組合せる伸縮装置との高さの差 δ 1 (mm)	設計値 ±4	両端部および中央部付近を測定。	10	3	5		鋼製伸縮継手製作工	仮組立時	組合せる伸縮装置との高さの差 δ 1 (mm)		_____ ±4	両端部および中央部付近を測定。
						【省略】									【省略】			

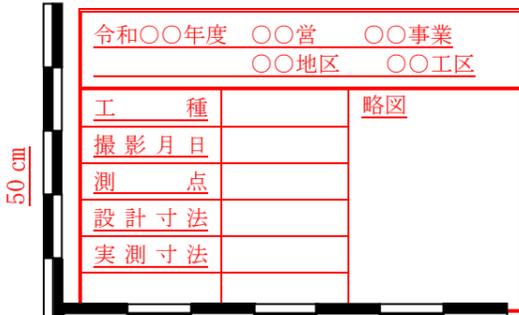
施工管理基準 新旧対照表

改 正								現 行								備 考		
出来形管理基準								出来形管理基準								表内、字句の 削除		
章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値 (mm)	測定基準	測定箇所	章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値 (mm)		測定基準	測定箇所
23	3	2	4	整地工 (支線農道)			施工延長 200mに1箇所測定。		23	3	2	4	整地工 (支線農道)	基準高 ∇	指定したとき ± 150		施工延長 200mに1箇所測定。	
					幅 員	造成路面幅員 -150								幅 員	造成路面幅員 -150			
					施 工 延 長	-0.2% ただし 200m未満 -400								施 工 延 長	-0.2% ただし 200m未満 -400			
					敷 砂 利	幅 員 -150 厚 さ -45								敷 砂 利	幅 員 -150 厚 さ -45			
【省略】								【省略】										

新 旧 对 照 表

Ⅲ 写 真 管 理

改正	現 行	備 考
<p style="text-align: center;">Ⅲ 写真管理</p> <p>1 (適用範囲) 【省略】</p> <p style="text-align: center;"><u>〔削除〕</u></p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 写真管理</p> <p>1 (適用範囲) 【省略】</p> <p><u>11 (フィルムカメラを使用した場合の写真管理 (案))</u></p> <p><u>11-1 (適用範囲)</u> この写真管理は、施工管理に定める工事写真 (フィルムカメラを使用した撮影～提出) に適用する。</p> <p><u>11-2 (工事写真の分類)</u> 工事写真は、次のように分類する。 <u>着手前及び完成写真 (既済部分写真等を含む)</u> <u>施工状況写真</u> <u>安全管理写真</u> <u>使用材料写真</u> <u>品質管理写真</u> <u>出来形管理写真</u> <u>災害写真</u> <u>事故写真</u> <u>その他 (公害、環境、補償等)</u></p> <p><u>11-3 (工事写真の撮影基準)</u> 工事写真の撮影は以下の要領で行う。 <u>(1) 撮影頻度</u> 工事写真の撮影頻度は別紙撮影箇所一覧表による。 <u>(2) 撮影方法</u> 写真撮影に当っては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を被写体とともに写しこむものとする。 <u>①工事名 ②撮影月日 ③工種 ④測点 (位置) ⑤設計寸法 ⑥実測寸法 ⑦略図</u> <u>なお、小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。</u> <u>特殊な場合で工事監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。</u></p>	<p>(案) の廃止</p>

改 正	現 行	備 考
<p style="text-align: center;"><u>〔削除〕</u></p>	<p><u>1) 撮影方法に関する一般的事項</u></p> <p>① <u>写真の説明用として、小黑板に必要事項を記入して撮影する。</u></p> <p>② <u>小黑板は下図のものを標準とする。それ以外の大きさを使用する場合は、施工計画書に記載すること。</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>50 cm</p> <p>70 cm</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>60 cm</p> <p>60 cm</p> </div> </div> <p>③ <u>全景写真等、遠方から撮影したため黑板の記入事項が判読できないときは、黑板のみを対象とした部分写真をとり、2枚で確認する。</u> <u>ただし、現場全景・主要構造物の完成後写真については、PR用にも利用できるもので、必ずしも黑板設置して写し込まなくてもよい。</u></p> <p>④ <u>撮影方向は測定方向に直角に近い角度で撮影する。</u></p> <p>⑤ <u>構造物は、できる限り全体が一枚に入るような構図を考える。</u></p> <p>⑥ <u>必要に応じて現場全景写真等に、区域・起終点・測点・延長・流水方向を赤インク等で書き加えておくとよい。</u></p> <p><u>11-4 (契約書第 25 条、26 条、27 条、28 条の規定に関する措置)</u></p> <p><u>この基準にかかわらず契約書第 25 条、26 条、27 条、28 条の規定により請負代金額が変更となるおそれのあるときは、その都度出来形を撮影記録するものとする。</u></p> <p><u>11-5 (写真の省略)</u></p> <p><u>工事写真は、次の場合に省略するものとする。</u></p> <p>(1) <u>品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。</u></p> <p>(2) <u>出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。</u></p> <p>(3) <u>工事監督員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真を省略するものとする。</u> <u>臨場時の状況写真についても省略するものとする。</u></p>	<p>(案) の廃止</p>

改 正	現 行	備 考
<p style="text-align: center;"><u>〔削除〕</u></p>	<p><u>11-6 (撮影の仕様)</u></p> <p><u>写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。</u></p> <p><u>(1) 写真はカラーとする。</u></p> <p><u>(2) 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。ただし、工事監督員が指示するものは、その指示した大きさとする。</u></p> <p><u>11-7 (撮影の留意事項等)</u></p> <p><u>別紙撮影箇所一覧表の適用について、次の事項を留意するものとする。</u></p> <p><u>(1) 撮影項目、撮影頻度等が工事内容に合致しない場合は、工事監督員と協議の上、追加、削減するものとする。</u></p> <p><u>(2) 施工状況等の写真については、モバイル端末等の活用ができるものとする。</u></p> <p><u>(3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。</u></p> <p><u>(4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図等）を参考図として作成する。</u></p> <p><u>(5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については工事監督員と写真管理項目を協議の上、取り扱いを定めるものとする。</u></p> <p><u>11-8 (整理提出)</u></p> <p><u>(1) 工事写真帳として、撮影写真の原本及び工事写真帳を工事完成時に1部提出する。</u></p> <p><u>(2) 撮影写真の原本とは、撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のネガをいい、密着写真とともに、ネガアルバムに撮影内容等がわかるように整理し提出する。</u></p> <p><u>11-9 (用語の定義)</u></p> <p><u>(1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所での仕様が確認できる箇所をいう。</u></p> <p><u>(2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。</u></p> <p><u>(3) 整理条件の不要とは、原本は提出するが、工事写真帳として貼付整理し提出する必要がないことをいう。</u></p> <p><u>(4) 工事写真帳とは、工種毎に撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のうち、整理条件に示す写真をアルバム等に添付整理したものについていい、工事写真帳の大きさは、4切版またはA4版とする。</u></p>	<p>(案) の廃止</p>

改正	現 行	備 考
<p>11 (デジタル工事写真の黒板情報電子化について)</p> <p>デジタル工事写真の黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入及び、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。</p> <p>デジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、契約締結後、監督員の承諾を得た上で、デジタル工事写真の黒板情報電子化対象とすることができ、下記の(1)から(4)まで全てを実施することとする。</p> <p>(1) 対象機器の導入</p> <p>【省略】</p> <p>(3) 黒板情報の電子的記入の取扱い</p> <p>工事写真の取扱いは、Ⅲ 写真管理及び「デジタル写真管理情報基準の一部改正について※令和5年3月国土交通省」に準ずるが、(2)に示す黒板情報の電子的記入については、Ⅲ 写真管理「6 (写真の編集等)」及びデジタル写真管理情報基準「6. 写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。</p> <p>※デジタル写真管理情報基準 (国土交通省 HP) の URL http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/</p> <p>【省略】</p>	<p>12 (デジタル工事写真の黒板情報電子化について)</p> <p>デジタル工事写真の黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入及び、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。</p> <p>デジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、契約締結後、監督員の承諾を得た上で、デジタル工事写真の黒板情報電子化対象とすることができ、下記の(1)から(4)まで全てを実施することとする。</p> <p>(1) 対象機器の導入</p> <p>【省略】</p> <p>(3) 黒板情報の電子的記入の取扱い</p> <p>工事写真の取扱いは、Ⅲ 写真管理及び「デジタル写真管理情報基準※平成28年3月国土交通省」に準ずるが、(2)に示す黒板情報の電子的記入については、Ⅲ 写真管理「6 (写真の編集等)」及びデジタル写真管理情報基準「6. 写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。</p> <p>※デジタル写真管理情報基準 (国土交通省 HP) の URL http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/</p> <p>【省略】</p>	<p>番号の改正</p> <p>字句の改正</p>

改 正						現 行						備 考
共通事項 撮影箇所一覧						共通事項 撮影箇所一覧						
分類	区分	写真管理項目			撮影方法	分類	区分	写真管理項目			撮影方法	
		撮影項目	撮影頻度	整理条件				撮影項目	撮影頻度	整理条件		
着手前・完成	着手前	全景または代表部分写真	面工事 1施工箇所（団地）1回	代表箇所 1枚	・工事区域全体の状況が把握できる構図とする。 ・高所、建物の屋上などを利用する。 ・1回に入らないときは、つなぎ写真とする。	着手前・完成	着手前	全景または代表部分写真	面工事 1施工箇所（団地）1回	代表箇所 1枚	・工事区域全体の状況が把握できる構図とする。 ・高所、建物の屋上などを利用する。 ・1回に入らないときは、つなぎ写真とする。	
			線工事 代表箇所1回	代表箇所 1枚	・起点から終点に向けて撮影する。				線工事 代表箇所1回	代表箇所 1枚	・起点から終点に向けて撮影する。	
			点工事 （ダム、頭首工等） 代表箇所1回	代表箇所 1枚	・全体が把握できるよう正面、背面、側面方向より撮影する。				点工事 （ダム、頭首工等） 代表箇所1回	代表箇所 1枚	・全体が把握できるよう正面、背面、側面方向より撮影する。	
	完成	全景または代表部分写真	工事着手前に同じ	工事着手前と同じ	・着手前と同地点、同方向より撮影する。		完成	全景または代表部分写真	工事着手前に同じ	工事着手前と同じ	・着手前と同地点、同方向より撮影する。	
施工状況写真	工事施工中	全景または代表部分の工事進捗状況 施工中の写真	月1回	不要		施工状況写真	工事施工中	全景または代表部分の工事進捗状況 施工中の写真	月1回	不要		
			工種、種別ごとに設計図書、 <u>施工計画書</u> に従い施工していることが確認できるよう適宜	適宜					工種、種別ごとに設計図書 <u> </u> に従い施工していることが確認できるよう適宜	適宜		
			工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜	不要	・工事特性、創意工夫、社会性等に関する実施状況報告書に添付。				工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜	不要	・工事特性、創意工夫、社会性等に関する実施状況報告書に添付。	
			土質の判別 地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 1枚					土質の判別 地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 1枚		
	図面との不一致 写真	図面と現地との不一致の 写真	必要に応じて〔発生時〕	不要	※ <u>打合簿</u> に添付する。	図面との不一致 写真	図面と現地との不一致の 写真	必要に応じて〔発生時〕	不要	※ <u>工事施工協議簿</u> に添付する。		
	準備	伐開	4,000㎡に1回または1工事に2回 補修の対象木は伐切前後を1回づつ	代表箇所 1枚	・伐切前には目通り寸法が判定できるよう、また、伐切後の断面にはペン等で番号を記入して撮影する。	準備	伐開	4,000㎡に1回または1工事に2回 補修の対象木は伐切前後を1回づつ	代表箇所 1枚	・伐切前には目通り寸法が判定できるよう、また、伐切後の断面にはペン等で番号を記入して撮影する。		
				丁張、やり形 1工事2回	代表箇所 1枚					丁張、やり形 1工事2回	代表箇所 1枚	
仮設	工食用道路	新設道路 施工段階ごと1回 既設道路を利用 主要路線ごと1回	代表箇所 1枚	・起点から終点に向けて撮影する。	仮設	工食用道路	新設道路 施工段階ごと1回 既設道路を利用 主要路線ごと1回	代表箇所 1枚	・起点から終点に向けて撮影する。			
			仮橋、仮締切等 着手前、施工中、完成時各1回	代表箇所 1枚				・完成時は別途、出来形、測定している写真が必要。	仮橋、仮締切等 着手前、施工中、完成時各1回	代表箇所 1枚	・完成時は別途、出来形、測定している写真が必要。	
	指定仮設 着手前、施工中、完成時各1回	代表箇所 1枚		指定仮設 着手前、施工中、完成時各1回		代表箇所 1枚						
	工事の及ぼす影響 適宜	適宜	・施工機械の振動による建物のクラック、井戸水の枯渇が予想される場合の建物について撮影する。	工事の及ぼす影響 適宜		適宜	・施工機械の振動による建物のクラック、井戸水の枯渇が予想される場合の建物について撮影する。					
洗浄	病虫害の感染予防対策 1工事2回	代表箇所 1枚	・洗浄後の状態確認のため、作業機械の洗浄状況、完了状況を撮影する。	洗浄	病虫害の感染予防対策 1工事2回	代表箇所 1枚	・洗浄後の状態確認のため、作業機械の洗浄状況、完了状況を撮影する。					
洗浄・消毒	口蹄疫等侵入防止対策 1工事2回	代表箇所 1枚	・機械洗浄及び消毒確認のため、作業機械の洗浄状況、消毒状況、完了状況を撮影する。	洗浄・消毒	口蹄疫等侵入防止対策 1工事2回	代表箇所 1枚	・機械洗浄及び消毒確認のため、作業機械の洗浄状況、消毒状況、完了状況を撮影する。					

表内、字句の追加及び改正

【省略】

【省略】

新 旧 对 照 表

IV 品 質 管 理

改 正							現 行							備 考
A 「品質管理」の方法 【省略】 B 品質管理基準 1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）							A 「品質管理」の方法 【省略】 B 品質管理基準 1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）							表内、字句の追加及び改正
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	摘要	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	摘要	
材 料	必須※（いずれか1方法）	アルカリ総量	「コンクリートの耐久性向上対策」	3.0kg/m ³ 以下	工事開始前、各配合毎。		材 料	必須※（いずれか1方法）	アルカリ総量	「コンクリートの耐久性向上」	3.0kg/m ³ 以下	工事開始前、各配合毎。		
		混合セメントの物理試験、化学分析	JIS R 5201 JIS R 5202	JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。	B種またはC種であることを確認する。			混合セメントの物理試験、化学分析	JIS R 5201 JIS R 5202	JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。	B種またはC種であることを確認する。	
		骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)	JIS A 1145	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。			骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)	JIS A 1145	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。	
材 料	その他（JISマーク表示がされたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く）	骨材のアルカリシリカ反応性試験(迅速法)	JIS A 1804	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)の結果を用いる場合に適用し、信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。	材 料	その他（JISマーク表示がされたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く）	骨材のアルカリシリカ反応性試験(迅速法)	JIS A 1804	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)の結果を用いる場合に適用し、信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。	
		骨材のふるい分け試験	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	設計図書による。	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。				骨材のふるい分け試験	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~4 JIS A 5021	設計図書による。	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。		
材 料	その他（JISマーク表示がされたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く）	骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	絶乾密度:2.5g/cm ³ 以上 細骨材の吸水率:3.5%以下 粗骨材の吸水率:3.0%以下 (砕砂・砕石、高炉スラグ骨材、フェロニッケルスラグ細骨材、銅スラグ細骨材の規格値については摘要を参照)	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。	JIS A 5005 (コンクリート用砕石及び砕砂) JIS A 5011-1(コンクリート用スラグ骨材-第1部:高炉スラグ骨材) JIS A 5011-2(コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材) JIS A 5011-3(コンクリート用スラグ骨材-第3部:銅スラグ骨材) JIS A 5011-4(コンクリート用スラグ骨材-第4部:電気炉酸化スラグ骨材) <u>JIS A 5011-5(コンクリート用スラグ骨材-第5部:石炭ガス化スラグ骨材)</u> JIS A 5021 (コンクリート用再生骨材)	材 料	その他（JISマーク表示がされたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く）	骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 5005 JIS A 5011-1~4 JIS A 5021	絶乾密度:2.5g/cm ³ 以上 細骨材の吸水率:3.5%以下 粗骨材の吸水率:3.0%以下 (砕砂・砕石、高炉スラグ骨材、フェロニッケルスラグ細骨材、銅スラグ細骨材の規格値については摘要を参照)	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。	JIS A 5005 (コンクリート用砕石及び砕砂) JIS A 5011-1(コンクリート用スラグ骨材-第1部:高炉スラグ骨材) JIS A 5011-2(コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材) JIS A 5011-3(コンクリート用スラグ骨材-第3部:銅スラグ骨材) JIS A 5011-4(コンクリート用スラグ骨材-第4部:電気炉酸化スラグ骨材) <hr/> JIS A 5021 (コンクリート用再生骨材)	
		【省略】							【省略】					

施工管理基準 新旧対照表

改 正							現 行							備 考			
1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）							1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）							表内、字句の追加及び削除			
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規 格 値	試験時期・頻度	摘 要	試験成績による確認	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規 格 値	試験時期・頻度		摘 要	試験成績による確認	
材 料	その他（JISマーク表示がされたレディーミクストコンクリートを使用する場合は除く）	硝酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122 JIS A 5005	細骨材:10%以下 粗骨材:12%以下	砂、砂利:工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。 砂利、碎石:工事開始前、工事中1回/年以上及び産地が変わった場合。	寒冷地で凍結するおそれのある地点に適用する。	○	その他（JISマーク表示がされたレディーミクストコンクリートを使用する場合は除く）	その他（JISマーク表示がされたレディーミクストコンクリートを使用する場合は除く）	硝酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122 JIS A 5005	細骨材:10%以下 粗骨材:12%以下	砂、砂利:工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。 砂利、碎石:工事開始前、工事中1回/年以上及び産地が変わった場合。	寒冷地で凍結するおそれのある地点に適用する。	○		
		セメント物理試験	JIS R 5201	JIS R 5210(ポルトランドセメント) JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5212(シリカセメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント) JIS R 5214(エコセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。		○			セメント物理試験	JIS R 5201	JIS R 5210(ポルトランドセメント) JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5212(シリカセメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント) JIS R 5214(エコセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。		○		
		セメントの化学分析	JIS R 5202	JIS R 5210(ポルトランドセメント) JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5212(シリカセメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント) JIS R 5214(エコセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。		○			ポルトランドセメントの化学分析	JIS R 5202	JIS R 5210(ポルトランドセメント) JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5212(シリカセメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント) JIS R 5214(エコセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。		○		
		セメントの水和熱測定	JIS R 5203	JIS R 5210(ポルトランドセメント) JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上		○									-	
		セメントの蛍光X線分析方法	JIS R 5204	JIS R 5210(ポルトランドセメント) JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5214(エコセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上		○										-
		練混ぜ水の水质試験	上水道水及び上水道水以外の水の場合: JIS A 5308の付属書C	懸濁物質の量:2g/l以下 溶解性蒸発残留物の量:1g/l以下 塩化物イオン濃度:200ppm以下 セメントの凝結時間の差:始発は30分以内、終結は60分以内 モルタルの圧縮強度比:材齢7及び28日で90%以上	工事開始前、工事中1回/年以上および水質が変わった場合。	上水道を使用している場合は、試験に換え、上水道を使用していることを示す資料により確認を行う。	○			練混ぜ水の水质試験	上水道水及び上水道水以外の水の場合: JIS A 5308の付属書C	懸濁物質の量:2g/l以下 溶解性蒸発残留物の量:1g/l以下 塩化物イオン濃度:200ppm以下 セメントの凝結時間の差:始発は30分以内、終結は60分以内 モルタルの圧縮強度比:材齢7及び28日で90%以上	工事開始前、工事中1回/年以上および水質が変わった場合。	上水道を使用している場合は、試験に換え、上水道を使用していることを示す資料により確認を行う。	○		
		回収水の場合: JIS A 5308の付属書C	塩化物イオン濃度:200ppm以下 セメントの凝結時間の差:始発は30分以内、終結は60分以内 モルタルの圧縮強度比:材齢7及び28日で90%以上	工事開始前、工事中1回/年以上および水質が変わった場合。 スラッジ水の濃度は1回/日	ただし、その原水は上水道水及び上水道水以外の水の規定に適合しなければならない。		○			回収水の場合: JIS A 5308の付属書C	塩化物イオン濃度:200ppm以下 セメントの凝結時間の差:始発は30分以内、終結は60分以内 モルタルの圧縮強度比:材齢7及び28日で90%以上	工事開始前、工事中1回/年以上および水質が変わった場合。 スラッジ水の濃度は1回/日	ただし、その原水は上水道水及び上水道水以外の水の規定に適合しなければならない。		○		
【省略】							【省略】										

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考
1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）						1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）						表内、字句の追加
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	
施工	必須	塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上対策」	原則0.3kg/m ³ 以下	コンクリートの打設が午前と午後にまたがる場合は、午前に1回コンクリート打設前に行い、その試験結果が塩化物総量の規制値の1/2以下の場合は、午後の試験を省略することができる。(1試験の測定回数は3回とする)試験の判定は3回の測定値の平均値。	施工	必須	塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上」	原則0.3kg/m ³ 以下	コンクリートの打設が午前と午後にまたがる場合は、午前に1回コンクリート打設前に行い、その試験結果が塩化物総量の規制値の1/2以下の場合は、午後の試験を省略することができる。(1試験の測定回数は3回とする)試験の判定は3回の測定値の平均値。	表内、字句の追加、削除、改正
【省略】						【省略】						
1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）						1 セメント・コンクリート（覆工コンクリート、吹付けコンクリートを除く）						表内、字句の追加、削除、改正
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	
施工後試験	必須	ひび割れ調査	スケールによる測定	0.2mm	本数 総延長 最大ひび割れ幅等	施工後	必須	ひび割れ調査	スケールによる測定	0.2mm	本数 総延長 最大ひび割れ幅等	表内、字句の追加、削除、改正
		テストハンマーによる強度推定調査	土木学会基準 JSCE-G 504-2013	設計基準強度	鉄筋コンクリート擁壁及びカルバート類、 <u> </u> については目地間、その他の構造物については、強度が同じブロックを1構造物の単位とし、各単位につき3箇所を調査を実施する。また、調査の結果、平均値が設計基準強度を下回った場合と、1回の試験結果が設計基準強度の85%以下となった場合は、その箇所の周辺において、再調査を5箇所実施。材齢28～91日の間に試験を行う。			テストハンマーによる強度推定調査	土木学会基準 JSCE-G 504-2013	設計基準強度	鉄筋コンクリート擁壁及びカルバート類、 <u>トンネル</u> については目地間（ただし、100mを超えるトンネルでは、100mを超えた箇所以降は、30m程度に1箇所）で行う。その他の構造物については、強度が同じブロックを1構造物の単位とし、各単位につき3箇所の調査を実施 <u> </u> 。また、調査の結果、平均値が設計基準強度を下回った場合と、1回の試験結果が設計基準強度の85%以下となった場合は、その箇所の周辺において、再調査を5箇所実施。材齢28～91日の間に試験を行う。	
	コアによる強度試験	JIS A 1107	設計基準強度	所定の強度を得られない箇所付近において、原位置のコアを採取。	コアによる強度試験	JIS A 1107	設計基準強度	所定の強度を得られない箇所付近において、原位置のコアを採取。				
	配筋状態及びびかぶり	「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びびかぶり測定要領」（国土交通省、平成30年10月）による	同左	同左	配筋状態及びびかぶり	「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びびかぶり測定要領」 <u> </u> <u> </u> による	同左	同左				
その他	強度測定	「微破壊・非破壊試験によるコンクリート構造物の強度測定要領」（国土交通省、平成30年10月）による	同左	同左	強度測定	「非破壊試験によるコンクリート構造物中の配筋状態及びびかぶり測定要領」 <u> </u> <u> </u> による	同左	同左				
【省略】						【省略】						

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考
9 アスファルト舗装						9 アスファルト舗装						表内、字句の追加
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	
材 料	必 須	粗骨材の形状試験	舗装調査・試験法便覧 [2]-51	細長、あるいは扁平な石片：10%以下	中規模以上の工事：施工前、材料変更時 小規模以下の工事：施工前	材 料	必 須	粗骨材の形状試験	舗装調査・試験法便覧 [2]-51	細長、あるいは扁平な石片：10%以下	中規模以上の工事：施工前、材料変更時 小規模以下の工事：施工前	
		ファイラー（舗装用石灰石粉）の粒度試験	JIS A 5008	舗装施工便覧 表3.3.17による	中規模以上の工事：施工前、材料変更時 小規模以下の工事：施工前			ファイラー の粒度試験	JIS A 5008	便覧 表3.3.17による	中規模以上の工事：施工前、材料変更時 小規模以下の工事：施工前	
		ファイラー（舗装用石灰石粉）の水分試験	JIS A 5008	1%以下	中規模以上の工事：施工前、材料変更時 小規模以下の工事：施工前			ファイラー の水分試験	JIS A 5008	1%以下	中規模以上の工事：施工前、材料変更時 小規模以下の工事：施工前	
【省略】						【省略】						

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考
9 アスファルト舗装						9 アスファルト舗装						表内、字句の改正
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	
プ ラ ン ト	必 須	粒度 (75 μmフルイ)	舗装調査・試験法便覧 [2]-16	75 μmふるい：±5%以内基準 粒度	抽出ふるいわけ試験の場合：1~2 回/日 中規模以上の工事：定期的または随時。 小規模以下の工事：異常が認められたとき。 印字記録の場合：全数 または 抽出・ふるい分け試験 1~2回/日	プ ラ ン ト	必 須	粒度 (75 μmフルイ)	舗装調査・試験法便覧 [2]-16	75 μmふるい：±5%以内基準 粒度	抽出ふるいわけ試験の場合：1~2 回/日 中規模以上の工事：定期的または随時。 小規模以下の工事：異常が認められたとき。 印字記録の場合：全数 または 抽出・ふるい分け試験 1~2回/日	
		アスファルト量抽出粒度 分析試験	舗装調査・試験法便覧 [4]-318	アスファルト量 ±0.9%以内	抽出ふるいわけ試験の場合：1~2 回/日 中規模以上の工事：定期的または随時。 小規模以下の工事：異常が認められたとき。 印字記録の場合：全数 または 抽出・ふるい分け試験 1~2回/日			アスファルト量抽出粒度 分析試験	舗装調査・試験法便覧 [2]-318	アスファルト量 ±0.9%以内	抽出ふるいわけ試験の場合：1~2 回/日 中規模以上の工事：定期的または随時。 小規模以下の工事：異常が認められたとき。 印字記録の場合：全数 または 抽出・ふるい分け試験 1~2回/日	
		温度測定 (アスファルト・骨材・混合物)	JIS Z 8710	配合設計で決定した混合温度	随時			温度測定 (アスファルト・骨材・混合物)	JIS Z 8710	配合設計で決定した混合温度	随時	
		計量自記録装置によるアスファルト量、石粉量、骨材粒度	自記録のデータによる。	別表-1による。	別表-1による。			計量自記録装置によるアスファルト量、石粉量、骨材粒度	自記録のデータによる。	別表-1による。	別表-1による。	
【省略】						【省略】						

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考
9 アスファルト舗装						9 アスファルト舗装						
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	備考
舗 設 現 場	必 須	現場密度の測定	舗装調査・試験法便覧 [3]-218	車道部 基準密度の94%以上 X10 96%以上 X6 96%以上 X3 96.5%以上 歩道部 基準密度の90%以上	・締固め度は、個々の測定値が基準密度の94%以上を満足するものとし、かつ平均値について満足するものとする。 1,000㎡につき1回の割合で行う。 ただし、施工面積が3,000㎡以下のものは1工区（ロット）当り3回として、X3の規格値を採用する。 3,000m ² を超えるものは、X3のロットを組み合わせる、若しくはX10とX3のロットを組み合わせた工区に分割し、それぞれのロットの回数の規格値を採用する。 同一工事における工区の分割は、工事監督員との協議により決定する。	舗 設 現 場	必 須	現場密度の測定	舗装調査・試験法便覧 [3]-218	車道部 基準密度の94%以上 X10 96%以上 X6 96%以上 X3 96.5%以上 歩道部 基準密度の90%以上	・締固め度は、個々の測定値が基準密度の94%以上を満足するものとし、かつ平均値について満足するものとする。 1,000㎡につき1回の割合で行う。 ただし、施工面積が3,000㎡以下のものは1工区（ロット）当り3回として、X3の規格値を採用する。 3,000m ² を超えるものは、X3のロットを組み合わせる、若しくはX10とX3のロットを組み合わせた工区に分割し、それぞれのロットの回数の規格値を採用する。 同一工事における工区の分割は、工事監督員との協議により決定する。	
		温度測定（初転圧前）	<u>温度計による。</u>	110℃以上 <u>※ただし、混合物の種類によって敷均しが困難な場合や、中温化技術により施工性を改善した混合物を使用する場合、締固め効果の高いローラを使用する場合などは、所定の締固め度が得られる範囲で、適切な温度を設定</u>	随時			温度測定（初転圧前）	<u>JIS Z 8710</u>	110℃以上 _____ _____ _____ _____ _____	随時	
		外観検査（混合物）	目視		随時			外観検査（混合物）	目視		随時	
	その他	すべり抵抗試験	舗装調査・試験法便覧 [1]-101	設計図書による。	舗装車線毎200m毎に1回。	その他		すべり抵抗試験	舗装調査・試験法便覧 [1]-101	設計図書による。	舗装車線毎200m毎に1回。	
【省略】						【省略】						

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考		
14 吹 付 工						14 吹 付 工								
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	試験時期・頻度	試験時期・頻度	試験時期・頻度
材 料	必須※(いずれか1方法)	アルカリ総量	「コンクリートの耐久性向上対策」	3.0kg/m ³ 以下	工事開始前、各配合毎。	材 料	必須※(いずれか1方法)	アルカリ総量	「コンクリートの耐久性向上」	3.0kg/m ³ 以下	工事開始前、各配合毎。	表内、字句の追加及び改正		
		混合セメントの物理試験、化学分析	JIS R 5201 JIS R 5202	JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。			B種またはC種であることを確認する。	混合セメントの物理試験、化学分析	JIS R 5201 JIS R 5202	JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント)		工事開始前、工事中1回/月以上。	B種またはC種であることを確認する。
		骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)	JIS A 1145	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。			信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)	JIS A 1145	無害であること。		工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。
		骨材のアルカリシリカ反応性試験(迅速法)	JIS A 1804	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。			骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)の結果を用いる場合に適用し、信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(迅速法)	JIS A 1804	無害であること。		工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)の結果を用いる場合に適用し、信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。
材 料	そ の 他	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	設計図書による。	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。	材 料	そ の 他	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~4 JIS A 5021	設計図書による。	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。	表内、字句の追加及び改正		
		骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	絶乾密度:2.5g/cm ³ 以上 細骨材の吸水率:3.5%以下 粗骨材の吸水率:3.0%以下 (砕砂・砕石、高炉スラグ骨材、フェロニッケルスラグ細骨材、銅スラグ細骨材の規格値については摘要を参照)	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。			JIS A 5005 (コンクリート用砕石及び砕砂) JIS A 5011-1(コンクリート用スラグ骨材-第1部:高炉スラグ骨材) JIS A 5011-2(コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材) JIS A 5011-3(コンクリート用スラグ骨材-第3部:銅スラグ骨材) JIS A 5011-4(コンクリート用スラグ骨材-第4部:電気炉酸化スラグ骨材) <u>JIS A 5011-5(コンクリート用スラグ骨材-第5部:石炭ガス化スラグ骨材)</u> JIS A 5021 (コンクリート用再生骨材)	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。	JIS A 5005 (コンクリート用砕石及び砕砂) JIS A 5011-1(コンクリート用スラグ骨材-第1部:高炉スラグ骨材) JIS A 5011-2(コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材) JIS A 5011-3(コンクリート用スラグ骨材-第3部:銅スラグ骨材) JIS A 5011-4(コンクリート用スラグ骨材-第4部:電気炉酸化スラグ骨材) <u>JIS A 5011-5(コンクリート用スラグ骨材-第5部:石炭ガス化スラグ骨材)</u> JIS A 5021 (コンクリート用再生骨材)				
【省略】						【省略】						表内、字句の追加		
14 吹 付 工						14 吹 付 工								
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	試験時期・頻度	試験時期・頻度	
施 工	そ の 他	塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上対策」	原則0.3kg/m ³ 以下	コンクリートの打設が午前と午後にもたがる場合は、午前に1回コンクリート打設前に行い、その試験結果が塩化物総量の規制値の1/2以下の場合は、午後の試験を省略することができる。(1試験の測定回数は3回とする)試験の判定は3回の測定値の平均値。	施 工	そ の 他	塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上」	原則0.3kg/m ³ 以下	コンクリートの打設が午前と午後にもたがる場合は、午前に1回コンクリート打設前に行い、その試験結果が塩化物総量の規制値の1/2以下の場合は、午後の試験を省略することができる。(1試験の測定回数は3回とする)試験の判定は3回の測定値の平均値。	表内、字句の追加		
		【省略】						【省略】						

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考			
15 現場吹付法砕工						15 現場吹付法砕工						表内、字句の追加及び改正			
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度		摘 要		
材 料	必須※(いずれか1方法)	アルカリ総量	「コンクリートの耐久性向上対策」	3.0kg/m ³ 以下	工事開始前、各配合毎。	材 料	必須※(いずれか1方法)	アルカリ総量	「コンクリートの耐久性向上」	3.0kg/m ³ 以下	工事開始前、各配合毎。		信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。		
		混合セメントの物理試験、化学分析	JIS R 5201 JIS R 5202	JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント)	工事開始前、工事中1回/月以上。			B種またはC種であることを確認する。	混合セメントの物理試験、化学分析	JIS R 5201 JIS R 5202	JIS R 5211(高炉セメント) JIS R 5213(フライアッシュセメント)			工事開始前、工事中1回/月以上。	B種またはC種であることを確認する。
		骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)	JIS A 1145	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。			信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)	JIS A 1145	無害であること。			工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。
		骨材のアルカリシリカ反応性試験(迅速法)	JIS A 1804	無害であること。	工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。			骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)の結果を用いる場合に適用し、信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(迅速法)	JIS A 1804	無害であること。			工事開始前、工事中1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合。	骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)の結果を用いる場合に適用し、信頼できる試験機関において、受注者が立ち会って確認する。
材 料	その他(「S」マーク表示がされたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く)	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	設計図書による。	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。	材 料	その他(「S」マーク表示がされたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く)	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~4 JIS A 5021	設計図書による。	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。		JIS A 5005 (コンクリート用砕石及び砕砂) JIS A 5011-1(コンクリート用スラグ骨材-第1部:高炉スラグ骨材) JIS A 5011-2(コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材) JIS A 5011-3(コンクリート用スラグ骨材-第3部:銅スラグ骨材) JIS A 5011-4(コンクリート用スラグ骨材-第4部:電気炉酸化スラグ骨材) <u>JIS A 5011-5(コンクリート用スラグ骨材-第5部:石炭ガス化スラグ骨材)</u> JIS A 5021 (コンクリート用再生骨材)		
		骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	絶乾密度:2.5g/cm ³ 以上 細骨材の吸水率:3.5%以下 粗骨材の吸水率:3.0%以下 (砕砂・砕石、高炉スラグ骨材、フェロニッケルスラグ細骨材、銅スラグ細骨材の規格値については摘要を参照)	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。			骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 5005 JIS A 5011-1~4 JIS A 5021	絶乾密度:2.5g/cm ³ 以上 細骨材の吸水率:3.5%以下 粗骨材の吸水率:3.0%以下 (砕砂・砕石、高炉スラグ骨材、フェロニッケルスラグ細骨材、銅スラグ細骨材の規格値については摘要を参照)	工事開始前、工事中1回/月以上および産地が変わった場合。			JIS A 5005 (コンクリート用砕石及び砕砂) JIS A 5011-1(コンクリート用スラグ骨材-第1部:高炉スラグ骨材) JIS A 5011-2(コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材) JIS A 5011-3(コンクリート用スラグ骨材-第3部:銅スラグ骨材) JIS A 5011-4(コンクリート用スラグ骨材-第4部:電気炉酸化スラグ骨材) <u>JIS A 5011-5(コンクリート用スラグ骨材-第5部:石炭ガス化スラグ骨材)</u> JIS A 5021 (コンクリート用再生骨材)	
【省略】						【省略】							表内、字句の追加		
15 現場吹付法砕工						15 現場吹付法砕工									
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	摘 要			
施 工 他	そ の 他	塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上対策」	原則0.3kg/m ³ 以下	コンクリートの打設が午前と午後にもたがる場合は、午前に1回コンクリート打設前に行い、その試験結果が塩化物総量の規制値の1/2以下の場合は、午後の試験を省略することができる。(1試験の測定回数は3回とする)試験の判定は3回の測定値の平均値。	施 工 他	そ の 他	塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上」	原則0.3kg/m ³ 以下	コンクリートの打設が午前と午後にもたがる場合は、午前に1回コンクリート打設前に行い、その試験結果が塩化物総量の規制値の1/2以下の場合は、午後の試験を省略することができる。(1試験の測定回数は3回とする)試験の判定は3回の測定値の平均値。	表内、字句の追加			
【省略】						【省略】									

施工管理基準 新旧対照表

改正						現行						備考
19 橋 梁						19 橋 梁						表内、字句の追加
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	
材料 (無収縮モルタル)	必	圧縮強度試験	コンクリート標準示方書土木学会基準 (JSCE-G541-1999) 「充填モルタルの圧縮強度試験方法」	標準養生20℃で $\sigma_3=25\text{N/mm}^2$ $\sigma_{28}=45\text{N/mm}^2$ 以上とする。 (供試体3本の平均値)	1日1回とし、1回につき σ_3 、 σ_{28} 強度各3本作成する。	材料 (無収縮モルタル)	必	圧縮強度試験	コンクリート標準示方書土木学会基準 (JSCE-G541-) 「充填モルタルの圧縮強度試験方法」	標準養生20℃で $\sigma_3=25\text{N/mm}^2$ $\sigma_{28}=45\text{N/mm}^2$ 以上とする。 (供試体3本の平均値)	1日1回とし、1回につき σ_3 、 σ_{28} 強度各3本作成する。	
		コンシステンシー試験 (Jロートによる流下値)	コンクリート標準示方書土木学会基準 (JSCE-F541-2013) 「充填モルタルの流動性試験方法」	練り混ぜ完了から3分以内の値を基準とし、セメント系 8±2秒 鉄粉系 10±3秒とする。	1日2回 (午前・午後各1回) 以上測定			コンシステンシー試験 (Jロートによる流下値)	コンクリート標準示方書土木学会基準 (JSCE-F541-) 「充填モルタルの流動性試験方法」	練り混ぜ完了から3分以内の値を基準とし、セメント系 8±2秒 鉄粉系 10±3秒とする。	1日2回 (午前・午後各1回) 以上測定	
		ブリージング試験	コンクリート標準示方書土木学会基準 (JSCE-F542-2013) 「充填モルタルのブリージング率及び膨張率試験方法」	練り混ぜ2時間後のブリージング率2%以下	製造会社の試験成績表による。			ブリージング試験	コンクリート標準示方書土木学会基準 (JSCE-F542-) 「充填モルタルのブリージング率及び膨張率試験方法」	練り混ぜ2時間後のブリージング率2%以下	製造会社の試験成績表による。	
	須	膨張収縮試験	「充填モルタルのブリージング率及び膨張率試験方法」	材令7日で収縮を示してはならない。	製造会社の試験成績表による。		膨張収縮試験	「充填モルタルのブリージング率及び膨張率試験方法」	材令7日で収縮を示してはならない。	製造会社の試験成績表による。		
		凝結時間試験方法	ASTM-C403T「プロクター貫入抵抗針を用いるコンクリートの凝結試験方法」に準拠する。 VI『参考』2試験方法	1時間以上10時間以内	製造会社の試験成績表による。		凝結時間試験方法	ASTM-C403T「プロクター貫入抵抗針を用いるコンクリートの凝結試験方法」に準拠する。 VI『参考』2試験方法	1時間以上10時間以内	製造会社の試験成績表による。		
		付着強度試験	VI『参考』2試験方法	材令28日で最大荷重について 3N/mm ² 以上	製造会社の試験成績表による。		付着強度試験	VI『参考』2試験方法	材令28日で最大荷重について 3N/mm ² 以上	製造会社の試験成績表による。		
【省略】						【省略】						

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考		
31 プレキャストコンクリート製品（その他）						31 プレキャストコンクリート製品（その他）						表内、字句の追加		
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度			
材	必	セメントのアルカリシリカ反応抑制対策	JIS A 1145 JIS A 1146 JIS A 5308	IV 参考 2試験方法 2-2コンクリートの耐久性向上対策 3 アルカリ骨材反応抑制対策による。	1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合	材	必	セメントのアルカリシリカ反応抑制対策	JIS A 1145 JIS A 1146 JIS A 5308	IV 参考 2試験方法 2-2コンクリートの耐久性向上対策 3 アルカリ骨材反応抑制対策による。	1回/6ヶ月以上および産地が変わった場合			
		コンクリートの塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上対策」	原則0.3kg/m3以下	1回/月以上 (塩化物量の多い砂の場合1回以上/週)			コンクリートの塩化物総量規制	「コンクリートの耐久性向上_____」	原則0.3kg/m3以下	1回/月以上 (塩化物量の多い砂の場合1回以上/週)			
		コンクリートのスランプ試験/スランプフロー試験	JIS A 1101 JIS A 1150	製造工場の管理基準	1回/日以上			コンクリートのスランプ試験/スランプフロー試験	JIS A 1101 JIS A 1150	製造工場の管理基準	1回/日以上			
料	須	コンクリートの圧縮強度試験	JIS A 1108	1回の試験結果は指定した呼び強度の85%以上であること。 3回の試験結果の平均値は、指定した呼び強度以上であること。(1回の試験結果は、3個の供試体の試験値の平均値)	1回/日以上	料	須	コンクリートの圧縮強度試験	JIS A 1108	1回の試験結果は指定した呼び強度の85%以上であること。 3回の試験結果の平均値は、指定した呼び強度以上であること。(1回の試験結果は、3個の供試体の試験値の平均値)	1回/日以上			
		コンクリートの空気量測定(凍害を受ける恐れのあるコンクリート製品)	JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	JIS A 5364 4.5±1.5% (許容差)	1回/日以上			コンクリートの空気量測定(凍害を受ける恐れのあるコンクリート製品)	JIS A 1116 JIS A 1118 JIS A 1128	JIS A 5364 4.5±1.5% (許容差)	1回/日以上			
31 プレキャストコンクリート製品（その他）						31 プレキャストコンクリート製品（その他）							表内、字句の追加及び改正	
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度			摘要
材	その他(JISマーク表示されたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く)	骨材のふるい分け試験(粒度・粗粒率)	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	JIS A 5364 JIS A 5308	1回/月以上および産地が変わった場合。	材	その他(JISマーク表示されたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く)	骨材のふるい分け試験(粒度・粗粒率)	JIS A 1102 JIS A 5005 JIS A 5011-1~4 JIS A 5021	JIS A 5364 JIS A 5308	1回/月以上および産地が変わった場合。			製造工場が発行する「骨材試験成績書」による確認。製造工場は製造期間中の品質管理データを取りまとめ、常時閲覧できるようにしておくこと。
		骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 5005 JIS A 5011-1~5 JIS A 5021	JIS A 5364 JIS A 5308	1回/月以上および産地が変わった場合。			骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 5005 JIS A 5011-1~4 JIS A 5021	JIS A 5364 JIS A 5308	1回/月以上および産地が変わった場合。	JIS A 5005 (コンクリート用砕石及び砕砂) JIS A 5011-1 (コンクリート用スラグ骨材-第1部:高炉スラグ骨材) JIS A 5011-2 (コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材) JIS A 5011-3 (コンクリート用スラグ骨材-第3部:銅スラグ骨材) JIS A 5011-4 (コンクリート用スラグ骨材-第4部:電気炉酸化スラグ骨材) JIS A 5021 (コンクリート用再生骨材H) JIS A 5011-5 (コンクリート用スラグ骨材-第5部:石炭ガス化スラグ骨材) 製造工場が発行する「骨材試験成績書」による確認。製造工場は製造期間中の品質管理データを取りまとめ、常時閲覧できるようにしておくこと。		
料	その他(JISマーク表示されたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く)					料	その他(JISマーク表示されたレディミクストコンクリートを使用する場合は除く)							
【省略】						【省略】								

施工管理基準 新旧対照表

改 正						現 行						備 考
31 プレキャストコンクリート製品（その他）						31 プレキャストコンクリート製品（その他）						表内、字句の改正
種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験時期・頻度	
材 料	必 須	圧縮強度試験 (側こう構造物工)	コアを採取するか、または製品製造に用いたコンクリートで1日3回以上、1回に1個の標準供試体を作り、製品と同じ条件で養生したもので行う。(試料は試験のときまで2時間以上水中につけておく。)	設計図書による	納入時強度は1,000個またはその端数を1組とし、1組について任意に抜取った3個のコアまたは標準供試体について行い、3個とも合格しなければならない。1個または2個だけ合格しないときは再試験を行うことができる。再試験はその組から更に3個の試料をとって行い、全数合格しなければならない。	材 料	必 須	圧縮強度試験 (側こう構造物工)	コアを採取するか、または製品製造に用いたコンクリートで1日3回以上、1回に1個の標準供試体を作り、製品と同じ条件で養生したもので行う。(試料は試験のときまで2時間以上水中につけておく。)	設計図書による	納入時強度は1,000個またはその端数を1組とし、1組について任意に抜取った3個のコアまたは標準供試体について行い、3個とも合格しなければならない。1個または2個だけ合格しないときは再試験を行うことができる。再試験はその組から更に3個の試料をとって行い、全数合格しなければならない。	
		連節ブロック	圧縮強度試験	設計図書による	3,000個及びその端数を1組とし、1組は任意の3個とする回強度は1組3個とも合格しなければならない。ただし、1個または2個だけ合格しない場合は再試験を行うことができる。再試験はその組から更に任意の3個の試料をとって行い全数合格しなければならない。			連節ブロック	圧縮強度試験	仕様書による	3,000個及びその端数を1組とし、1組は任意の3個とする回強度は1組3個とも合格しなければならない。ただし、1個または2個だけ合格しない場合は再試験を行うことができる。再試験はその組から更に任意の3個の試料をとって行い全数合格しなければならない。	
		法枠ブロック	圧縮強度試験	設計図書による	1,000個及びその端数を1組とし、1組は任意の3個とする。強度は1組3個とも合格しなければならない。ただし、1個または2個だけ合格しない場合は再試験を行うことができる。再試験はその組から更に任意の3個の試料をとって行い全数合格しなければならない。			法枠ブロック	圧縮強度試験	仕様書による	1,000個及びその端数を1組とし、1組は任意の3個とする。強度は1組3個とも合格しなければならない。ただし、1個または2個だけ合格しない場合は再試験を行うことができる。再試験はその組から更に任意の3個の試料をとって行い全数合格しなければならない。	
		根固消波ブロック (小口止及び法留ブロック含む)	圧縮強度試験	設計図書による	200個及びその端数を1組とし、1組は任意の3個とする。強度は1組3個とも合格しなければならない。ただし、1個または2個だけ合格しない場合は再試験を行うことができる。再試験はその組から更に任意の3個の試料をとって行い全数合格しなければならない。			根固消波ブロック (小口止及び法留ブロック含む)	圧縮強度試験	仕様書による	200個及びその端数を1組とし、1組は任意の3個とする。強度は1組3個とも合格しなければならない。ただし、1個または2個だけ合格しない場合は再試験を行うことができる。再試験はその組から更に任意の3個の試料をとって行い全数合格しなければならない。	
施工	必須	製品の外観検査 (角欠け・ひび割れ調査)	目視検査 (写真撮影)	有害な角欠け・ひび割れの無いこと	全数	施工	必須	製品の外観検査 (角欠け・ひび割れ調査)	目視検査 (写真撮影)	有害な角欠け・ひび割れの無いこと	全数	
【省略】						【省略】						

新 旧 对 照 表

V 施工管理記録様式

新 旧 对 照 表

VI 『参 考』

改 正	現 行	備 考																																																																																																							
<p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;"><u>〔削除〕</u></p> <p style="text-align: center;"><u>再下請負通知書（作成例）</u></p> <p>直近上位の 注文者名 _____ 【報告下請負業者】</p> <p><u>〔削除〕</u> 住 所 _____</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">元請名称 <u>・事業者ID</u></td> <td style="width:80%;"></td> </tr> </table> <p>住 所 _____</p> <p>会 社 名 _____ <u>事 業 者 ID</u> _____ 代 表 者 名 _____</p> <p>《自社に関する事項》</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">工事名称 及び 工事内容</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>工 期</td> <td>自 年 月 日 至 年 月 日</td> <td>注文者との 契 約 日</td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">建設業の 許 可</td> <td>施工に必要な許可業種</td> <td>許 可 番 号</td> <td>許可（更新）年月日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 知事 特定 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 知事 特定 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width:15%;"><u>健康保険等 の加入状況</u></td> <td style="width:15%;"><u>保険加入 の有無</u></td> <td style="width:20%;"><u>健康保険</u> 加入 未加入 適用除外</td> <td style="width:20%;"><u>厚生年金保険</u> 加入 未加入 適用除外</td> <td style="width:20%;"><u>雇用保険</u> 加入 未加入 適用除外</td> </tr> <tr> <td><u>事業所 整理番号等</u></td> <td><u>営業所の名称</u></td> <td><u>健康保険</u></td> <td><u>厚生年金保険</u> <u>雇用保険</u></td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">監督員名</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;">安全衛生責任者名</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>権限及び 意見申出方法</td> <td></td> <td>安全衛生推進者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現場代理人名</td> <td></td> <td>雇用管理責任者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>権限及び 意見申出方法</td> <td></td> <td>専門技術者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※主任技術者名</td> <td>専 任 非専任</td> <td>資格内容</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資格内容</td> <td></td> <td>担当工事内容</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:15%;"><u>一号特定技能外国人 の従事状況（有無）</u></td> <td style="width:10%; text-align: center;">有 無</td> <td style="width:15%;"><u>外国人建設就労者の 従事状況（有無）</u></td> <td style="width:10%; text-align: center;">有 無</td> <td style="width:15%;"><u>外国人技能実習生の 従事状況（有無）</u></td> <td style="width:10%; text-align: center;">有 無</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><u>〔削除〕</u></p>	元請名称 <u>・事業者ID</u>		工事名称 及び 工事内容				工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	注文者との 契 約 日	年 月 日	建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日	<u>健康保険等 の加入状況</u>	<u>保険加入 の有無</u>	<u>健康保険</u> 加入 未加入 適用除外	<u>厚生年金保険</u> 加入 未加入 適用除外	<u>雇用保険</u> 加入 未加入 適用除外	<u>事業所 整理番号等</u>	<u>営業所の名称</u>	<u>健康保険</u>	<u>厚生年金保険</u> <u>雇用保険</u>	監督員名		安全衛生責任者名		権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名		現場代理人名		雇用管理責任者名		権限及び 意見申出方法		専門技術者名		※主任技術者名	専 任 非専任	資格内容		資格内容		担当工事内容		<u>一号特定技能外国人 の従事状況（有無）</u>	有 無	<u>外国人建設就労者の 従事状況（有無）</u>	有 無	<u>外国人技能実習生の 従事状況（有無）</u>	有 無	<p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;"><u>建設業法・雇用改善法等に基づく届出書(変更届)</u> <u>（再下請負通知書様式）</u></p> <p>直近上位の 注文者名 _____ 【報告下請負業者】</p> <p><u>現場代理人名</u> _____ 殿 <u>正</u> <u>（所属長）</u> 住 所 _____</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">元請名称</td> <td style="width:80%;"></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">TEL _____ FAX _____</p> <p>住 所 _____</p> <p>会 社 名 _____ 代 表 者 名 _____ ㊞</p> <p>《自社に関する事項》</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">工事名称 及び 工事内容</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>工 期</td> <td>自 年 月 日 至 年 月 日</td> <td>注文者との 契 約 日</td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">建設業の 許 可</td> <td>施工に必要な許可業種</td> <td>許 可 番 号</td> <td>許可（更新）年月日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 知事 特定 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 知事 特定 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><u>〔追加〕</u></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">監督員名</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;">安全衛生責任者名</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>権限及び 意見申出方法</td> <td></td> <td>安全衛生推進者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現場代理人名</td> <td></td> <td>雇用管理責任者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>権限及び 意見申出方法</td> <td></td> <td>※専門技術者名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※主任技術者名</td> <td>専 任 非専任</td> <td>資格内容</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資格内容</td> <td></td> <td>担当工事内容</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;"><u>〔追加〕</u></p> <p><u>（記入要領）</u> 1 報告下請負業者は直近上位の注文者に提出すること。 2 再下請負契約がある場合は《再下請負契約関係》欄（当用紙の右部分）を記入するとともに、次の契約書類（金額の記載は不要）の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は、《再下請負契約関係》欄をコピーして使用する。 ①契約書、注文書・請書等 ②下請基本契約書 3 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された書類とともに様式1-乙に準じ下請負業者編成表を作成の上、元請に届出ること。 4 この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。</p>	元請名称		工事名称 及び 工事内容				工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	注文者との 契 約 日	年 月 日	建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日	監督員名		安全衛生責任者名		権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名		現場代理人名		雇用管理責任者名		権限及び 意見申出方法		※専門技術者名		※主任技術者名	専 任 非専任	資格内容		資格内容		担当工事内容		<p>字句の削除 字句の改正</p> <p>字句、下線の削除 字句の削除 ” 字句の追加 字句の削除</p> <p>表の追加</p> <p>字句の削除</p> <p>表の追加 字句の削除 ” 字句の削除 字句の削除</p>
元請名称 <u>・事業者ID</u>																																																																																																									
工事名称 及び 工事内容																																																																																																									
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	注文者との 契 約 日	年 月 日																																																																																																						
建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日																																																																																																						
	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日																																																																																																						
	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日																																																																																																						
<u>健康保険等 の加入状況</u>	<u>保険加入 の有無</u>	<u>健康保険</u> 加入 未加入 適用除外	<u>厚生年金保険</u> 加入 未加入 適用除外	<u>雇用保険</u> 加入 未加入 適用除外																																																																																																					
	<u>事業所 整理番号等</u>	<u>営業所の名称</u>	<u>健康保険</u>	<u>厚生年金保険</u> <u>雇用保険</u>																																																																																																					
監督員名		安全衛生責任者名																																																																																																							
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名																																																																																																							
現場代理人名		雇用管理責任者名																																																																																																							
権限及び 意見申出方法		専門技術者名																																																																																																							
※主任技術者名	専 任 非専任	資格内容																																																																																																							
資格内容		担当工事内容																																																																																																							
<u>一号特定技能外国人 の従事状況（有無）</u>	有 無	<u>外国人建設就労者の 従事状況（有無）</u>	有 無	<u>外国人技能実習生の 従事状況（有無）</u>	有 無																																																																																																				
元請名称																																																																																																									
工事名称 及び 工事内容																																																																																																									
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	注文者との 契 約 日	年 月 日																																																																																																						
建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日																																																																																																						
	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日																																																																																																						
	工事業	大臣 知事 特定 一般 第 号	年 月 日																																																																																																						
監督員名		安全衛生責任者名																																																																																																							
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名																																																																																																							
現場代理人名		雇用管理責任者名																																																																																																							
権限及び 意見申出方法		※専門技術者名																																																																																																							
※主任技術者名	専 任 非専任	資格内容																																																																																																							
資格内容		担当工事内容																																																																																																							

施工管理基準 新旧対照表

改 正					現 行					備 考	
《再下請負関係》再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。					《再下請負関係》再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。					表内、字句の追加及び削除	
会社名 ・事業者ID		代表者名			会社名		代表者名				
住所 電話番号	—				住所 電話番号	工		(Tel — —)			
工事名称 及び 工事内容					工事名称 及び 工事内容						
工 期	自 至	年 月 日	契 約 日	年 月 日	工 期	自 至	年 月 日	契 約 日	年 月 日		
建設業の許可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許可(更新)年月日	建設業の許可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許可(更新)年月日		
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号		年 月 日	工事業	大臣 知事	特定 一般		第 号
健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険 加入 未加入 適用除外		厚生年金保険 加入 未加入 適用除外	雇用保険 加入 未加入 適用除外	事業所 整理番号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険		雇用保険
現場代理人名		安全衛生責任者名			現場代理人名		安全衛生責任者名				
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名			権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名				
※主任技術者名	専 任 非専任	雇用管理責任者名			※主任技術者名	専 任 非専任	雇用管理責任者名				
資格内容		専門技術者名			資格内容		※専門技術者名				
		資格内容					資格内容				
		担当工事内容					担当工事内容				
[削除]					[追加]					表の追加	
一号特定技能外国人 の従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の 従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事状況(有無)	有 無					表の追加	
※再下請通知書の添付書類(建設業法施行規則第14条の4第3項)					3 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する)					字句の削除	
・再下請通知人が再下請人と締結した当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く)					①経験年数による場合						
					1) 主任技術者の配属状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すこと。					字句の削除	
					2) 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)						
					複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。					表の追加	
					3) その他 10年以上の実務経験						
					②資格等による場合					表の追加	
					1) 建設業法「技術検定」						
					2) 建築士法「建築士試験」						
					3) 技術士法「技術士試験」						
					4) 電気工事士法「電気工事士試験」						
					5) 電気事業法「電気主任技術者国家試験等」						
					6) 消防法「消防設備士試験」						
					7) 職業能力開発促進法「技術検定」						
					[追加]					表の追加	
					[追加]					表の追加	

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																												
<p>[削除]</p>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">年 月 日</div> <h3 style="text-align: center; color: red;">下請負業者編成表</h3> <p style="text-align: center; color: red;">(一次下請負業者=作成下請負業者)</p> <table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(二次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(二次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(二次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(三次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(三次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(三次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(四次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(四次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="color: red;">(四次下請負業者)</p> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 事</td><td style="border: none;">会 社 名</td><td style="width: 150px;"></td></tr> <tr><td style="border: none;">安 全 衛 生 責 任 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">主 任 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">専 門 技 術 者</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">担 当 工 事 内 容</td><td></td></tr> <tr><td style="border: none;">工 期</td><td colspan="2">年 月 日 ~ 年 月 日</td></tr> </table> </div> </div> <p style="font-size: small; color: red; margin-top: 10px;">(記入要領) 1 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された「届出書」(様式1号一甲)に基づいて本表を作成の上、元請に届出ること。 2 この下請負業者編成表でまとめきれない場合には、本様式をコピーするなどして適宜使用すること。</p>	工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		工 事	会 社 名		安 全 衛 生 責 任 者		主 任 技 術 者		専 門 技 術 者		担 当 工 事 内 容		工 期	年 月 日 ~ 年 月 日		<p>様式の廃止</p>
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
工 事	会 社 名																																																																																																																																													
	安 全 衛 生 責 任 者																																																																																																																																													
	主 任 技 術 者																																																																																																																																													
	専 門 技 術 者																																																																																																																																													
	担 当 工 事 内 容																																																																																																																																													
工 期	年 月 日 ~ 年 月 日																																																																																																																																													
<p>【省略】</p>	<p>【省略】</p>																																																																																																																																													

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																																																								
<p>_____年 月 日</p> <p>施工体制台帳 (作成例)</p> <p>[会社名・事業者ID] _____</p> <p>[事業所名・現場ID] _____</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width:5%;">建設業の許可</td> <td style="width:20%;">許可業種</td> <td style="width:20%;">許可番号</td> <td style="width:20%;">許可(更新)年月日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 特定 知事 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 特定 知事 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> </table> <p>工事名称及び内容</p> <p>発注者及び住所</p> <p>工期 自 年 月 日 至 年 月 日 契約日 年 月 日</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width:5%;">契約所</td> <td style="width:5%;">区分</td> <td style="width:30%;">名称</td> <td style="width:20%;">住所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元請契約 下請契約</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="width:10%;">健康保険等の加入状況</td> <td style="width:10%; text-align: center;">保険加入の有無</td> <td style="width:15%;">健康保険</td> <td style="width:15%;">厚生年金保険</td> <td style="width:15%;">雇用保険</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">加入 未加入 適用除外</td> <td style="text-align: center;">加入 未加入 適用除外</td> <td style="text-align: center;">加入 未加入 適用除外</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業所 整理番号等</td> <td style="text-align: center;">区分</td> <td style="text-align: center;">営業所の名称</td> <td style="text-align: center;">健康保険</td> <td style="text-align: center;">厚生年金保険</td> <td style="text-align: center;">雇用保険</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">元請契約 下請契約</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>発注者の監督員名</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">監督員名</td> <td style="width:20%;">権限及び意見申出方法</td> </tr> </table> <p>現代理人</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">主任技術者名</td> <td style="width:20%;">専任</td> <td style="width:20%;">資格内容</td> <td style="width:20%;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主任技術者名</td> <td style="text-align: center;">専任</td> <td style="text-align: center;">資格内容</td> <td style="text-align: center;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主任技術者名</td> <td style="text-align: center;">専任</td> <td style="text-align: center;">資格内容</td> <td style="text-align: center;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> </table> <p>専門技術者名</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">主任技術者名</td> <td style="width:20%;">専任</td> <td style="width:20%;">資格内容</td> <td style="width:20%;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主任技術者名</td> <td style="text-align: center;">専任</td> <td style="text-align: center;">資格内容</td> <td style="text-align: center;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">一号特定技能外国人の従事状況(有無)</td> <td style="width:10%;">有 無</td> <td style="width:10%;">外国人建設就労者の従事状況(有無)</td> <td style="width:10%;">有 無</td> <td style="width:10%;">外国人技能実習生の従事状況(有無)</td> <td style="width:10%;">有 無</td> </tr> </table>	建設業の許可	許可業種	許可番号	許可(更新)年月日	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日		工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日	契約所	区分	名称	住所	元請契約 下請契約			健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	事業所 整理番号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険			元請契約 下請契約					監督員名	権限及び意見申出方法	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	一号特定技能外国人の従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無	<p>施工体制台帳 1</p> <p>_____</p> <p>[会社名] _____</p> <p>[事業所名] _____</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width:5%;">建設業の許可</td> <td style="width:20%;">許可業種</td> <td style="width:20%;">許可番号</td> <td style="width:20%;">許可(更新)年月日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 特定 知事 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td style="text-align: center;">大臣 特定 知事 一般 第 号</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> </table> <p>工事名称及び内容</p> <p>発注者及び住所</p> <p>工期 自 年 月 日 至 年 月 日 契約日 年 月 日</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width:5%;">契約所</td> <td style="width:5%;">区分</td> <td style="width:30%;">名称</td> <td style="width:20%;">住所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元請契約 下請契約</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="3" style="width:10%;">健康保険等の加入状況</td> <td style="width:10%; text-align: center;">種別</td> <td style="width:15%;">健康保険</td> <td style="width:15%;">厚生年金保険</td> <td style="width:15%;">雇用保険</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">_____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">保険番号</td> <td style="text-align: center;">_____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> <td style="text-align: center;">_____</td> </tr> </table> <p>発注者の監督員名</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">監督員名</td> <td style="width:20%;">権限及び意見申出方法</td> </tr> </table> <p>現代理人</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">主任技術者名</td> <td style="width:20%;">専任</td> <td style="width:20%;">資格内容</td> <td style="width:20%;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主任技術者名</td> <td style="text-align: center;">専任</td> <td style="text-align: center;">資格内容</td> <td style="text-align: center;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主任技術者名</td> <td style="text-align: center;">専任</td> <td style="text-align: center;">資格内容</td> <td style="text-align: center;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> </table> <p>専門技術者名</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">主任技術者名</td> <td style="width:20%;">専任</td> <td style="width:20%;">資格内容</td> <td style="width:20%;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主任技術者名</td> <td style="text-align: center;">専任</td> <td style="text-align: center;">資格内容</td> <td style="text-align: center;">雇用年月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">非専任</td> <td></td> <td style="text-align: center;">. .</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">一号特定技能外国人の従事状況(有無)</td> <td style="width:10%;">有 無</td> <td style="width:10%;">外国人建設就労者の従事状況(有無)</td> <td style="width:10%;">有 無</td> <td style="width:10%;">外国人技能実習生の従事状況(有無)</td> <td style="width:10%;">有 無</td> </tr> </table>	建設業の許可	許可業種	許可番号	許可(更新)年月日	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日		工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日	契約所	区分	名称	住所	元請契約 下請契約			健康保険等の加入状況	種別	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		_____	_____	_____	保険番号	_____	_____	_____	_____	監督員名	権限及び意見申出方法	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日		非専任		. .	一号特定技能外国人の従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無	<p>字句の追加及び削除</p> <p>字句の追加</p> <p style="text-align: center;">”</p> <p>表内、字句の追加及び改正</p> <p>表内、字句の削除</p>
建設業の許可		許可業種	許可番号	許可(更新)年月日																																																																																																																																																																						
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日																																																																																																																																																																							
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日																																																																																																																																																																							
契約所	区分	名称	住所																																																																																																																																																																							
	元請契約 下請契約																																																																																																																																																																									
健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険																																																																																																																																																																						
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外																																																																																																																																																																						
	事業所 整理番号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険																																																																																																																																																																				
		元請契約 下請契約																																																																																																																																																																								
監督員名	権限及び意見申出方法																																																																																																																																																																									
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
一号特定技能外国人の従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無																																																																																																																																																																					
建設業の許可	許可業種	許可番号	許可(更新)年月日																																																																																																																																																																							
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日																																																																																																																																																																							
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日																																																																																																																																																																							
契約所	区分	名称	住所																																																																																																																																																																							
	元請契約 下請契約																																																																																																																																																																									
健康保険等の加入状況	種別	健康保険	厚生年金保険	雇用保険																																																																																																																																																																						
		_____	_____	_____																																																																																																																																																																						
	保険番号	_____	_____	_____	_____																																																																																																																																																																					
監督員名	権限及び意見申出方法																																																																																																																																																																									
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
主任技術者名	専任	資格内容	雇用年月日																																																																																																																																																																							
	非専任		. .																																																																																																																																																																							
一号特定技能外国人の従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無																																																																																																																																																																					

施工管理基準 新旧対照表

改 正	現 行	備 考
<p><u>[削除]</u></p>	<p><u><添付書類> 1 主任技術者、(特例) 監理技術者または監理技術者補佐の資格を証する書面または写し 特例監理技術者を配置する場合は、兼務する工事の CORINS の写し等</u></p> <p><u>(記入要領) 1 上記の記載事項が発注者との請負契約や下請契約書に記載のある場合は、その写しを添付することにより記載を省略することができる。</u></p> <p><u>2 従業員規模等により各保険の適用が除外される場合は「適用除外」と記載すること。</u></p> <p><u>3 監督員名は、一次下請を監督するために元請業者が監督員を置いた場合に記載すること。</u></p> <p><u>4 主任技術者と監理技術者が異なる場合は、適宜欄を設けて記載すること。</u></p> <p><u>5 主任技術者、(特例) 監理技術者及び監理技術者補佐の配置状況について「専任・非専任」のいずれかに○印を付けること。</u></p> <p><u>6 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(主任技術者等が専門技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)</u></p> <p><u>7 一号特定技能外国人の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。</u></p> <p><u>8 外国人建設就労者の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。</u></p> <p><u>9 外国人技能実習生の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。</u></p>	<p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

施工管理基準 新旧対照表

改 正	現 行	備 考
<p>※施工体制台帳の添付書類（建設業法施行規則第14条の2第2項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発注者と作成建設業者の請負契約及び作成建設業者と下請負人の下請契約に係る当初契約及び変更契約の契約書の写し（公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く） ・主任技術者または監理技術者が主任技術者資格または監理技術者資格を有する事を証する書面及び当該主任技術者または監理技術者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面またはこれらの写し ・専門技術者をおく場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面及びその者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面またはこれらの写し 	<p style="text-align: center;">〔追加〕</p>	<p>表の追加</p>

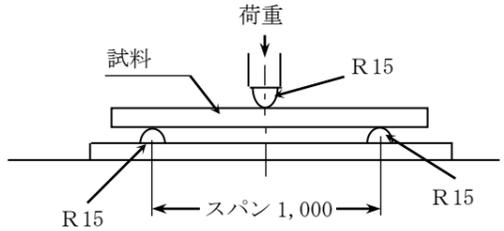
改 正	現 行	備 考																																																										
[削除]	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">施工体制台帳 3</p> <p style="margin: 5px 0 0 20px;">《下請負人に関する事項その2》 一次・二次以下</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"><u>直近上位の注文者名</u></td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td><u>会社名</u></td> <td><u>代表者名</u></td> </tr> <tr> <td><u>住所</u> <u>電話番号</u></td> <td><u>〒</u> (Tel - -)</td> </tr> <tr> <td><u>工事名称及び工事内容</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td><u>工期</u></td> <td><u>自</u> 年 月 日 <u>至</u> 年 月 日 <u>契約日</u> 年 月 日</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 10%;"><u>建設業の許可</u></td> <td style="width: 30%;"><u>施工に必要な許可業種</u></td> <td style="width: 20%;"><u>許可番号</u></td> <td style="width: 40%;"><u>許可(更新)年月日</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td>大臣 特定 知事 一般 第 号</td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">工事業</td> <td>大臣 特定 知事 一般 第 号</td> <td>年 月 日</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 15%;"><u>道の格付</u></td> <td style="width: 35%;"><u>建設業退職金共済制度等加入状況</u></td> <td style="width: 15%;"><u>健康保険番号</u></td> <td style="width: 15%;"><u>厚生年金保険番号</u></td> <td style="width: 20%;"><u>雇用保険番号</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>建退共成立日</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>建退共番号</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 15%;"><u>下請負予定額</u></td> <td style="width: 35%; text-align: right;">(千円)</td> <td style="width: 50%;"><u>下請負工事の内容</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;"><u>下請負代金の支払方法</u></td> <td colspan="2" style="text-align: center;"><u>前金払</u></td> <td style="text-align: center;"><u>部分払</u></td> <td style="text-align: center;"><u>完成払</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><u>下請代金に対する割合</u></td> <td style="text-align: center;"><u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u></td> <td style="text-align: center;"><u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u></td> <td style="text-align: center;"><u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">% 日</td> <td style="text-align: center;">% 日</td> <td style="text-align: center;">% 日</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 20%;"><u>一号特定技能外国人の従事状況(有無)</u></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">有 無</td> <td style="width: 20%;"><u>外国人建設就労者の従事状況(有無)</u></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">有 無</td> <td style="width: 20%;"><u>外国人技能実習生の従事状況(有無)</u></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">有 無</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;"><添付書類> 1 下請負契約書の写し</p> <p>(記入要領) 1 「一次・二次以下」いずれか該当するものを○で囲むこと。 2 「直近上位」例えば、二次下請負となる場合は、一次下請負人を記載すること。 3 「施工体制台帳2」と重複する項目は省略することができる。 4 「道の格付」該当する工事種別及び格付を記載することとし、入札参加資格がない場合は、「なし」と記載すること。 5 「建設業退職金共済制度等加入状況」未加入の場合は、「未加入」と記載すること。 6 「健康・厚生年金保険番号」個人事業所で、かつ従業員が4人以下等のため保険の適用が除外される場合は、「適用除外」と記載すること。 7 「雇用保険番号」従業員が1名もいない等のため保険の適用が除外される場合は、「適用除外」と記載すること。 8 下請負工事の内容は、具体的な内容を記載すること。 9 一号特定技能外国人の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。 10 外国人建設就労者の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。 11 外国人技能実習生の従事状況について、「有・無」のいずれかに○印を付けること。</p> </div>	<u>直近上位の注文者名</u>		<u>会社名</u>	<u>代表者名</u>	<u>住所</u> <u>電話番号</u>	<u>〒</u> (Tel - -)	<u>工事名称及び工事内容</u>		<u>工期</u>	<u>自</u> 年 月 日 <u>至</u> 年 月 日 <u>契約日</u> 年 月 日	<u>建設業の許可</u>	<u>施工に必要な許可業種</u>	<u>許可番号</u>	<u>許可(更新)年月日</u>	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日		工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日	<u>道の格付</u>	<u>建設業退職金共済制度等加入状況</u>	<u>健康保険番号</u>	<u>厚生年金保険番号</u>	<u>雇用保険番号</u>		<u>建退共成立日</u>					<u>建退共番号</u>				<u>下請負予定額</u>	(千円)	<u>下請負工事の内容</u>	<u>下請負代金の支払方法</u>	<u>前金払</u>		<u>部分払</u>	<u>完成払</u>	<u>下請代金に対する割合</u>	<u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u>	<u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u>	<u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u>	%	% 日	% 日	% 日	<u>一号特定技能外国人の従事状況(有無)</u>	有 無	<u>外国人建設就労者の従事状況(有無)</u>	有 無	<u>外国人技能実習生の従事状況(有無)</u>	有 無	様式の廃止
<u>直近上位の注文者名</u>																																																												
<u>会社名</u>	<u>代表者名</u>																																																											
<u>住所</u> <u>電話番号</u>	<u>〒</u> (Tel - -)																																																											
<u>工事名称及び工事内容</u>																																																												
<u>工期</u>	<u>自</u> 年 月 日 <u>至</u> 年 月 日 <u>契約日</u> 年 月 日																																																											
<u>建設業の許可</u>	<u>施工に必要な許可業種</u>	<u>許可番号</u>	<u>許可(更新)年月日</u>																																																									
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日																																																									
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日																																																									
<u>道の格付</u>	<u>建設業退職金共済制度等加入状況</u>	<u>健康保険番号</u>	<u>厚生年金保険番号</u>	<u>雇用保険番号</u>																																																								
	<u>建退共成立日</u>																																																											
	<u>建退共番号</u>																																																											
<u>下請負予定額</u>	(千円)	<u>下請負工事の内容</u>																																																										
<u>下請負代金の支払方法</u>	<u>前金払</u>		<u>部分払</u>	<u>完成払</u>																																																								
	<u>下請代金に対する割合</u>	<u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u>	<u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u>	<u>現金の割合</u> <u>手形の期間</u>																																																								
	%	% 日	% 日	% 日																																																								
<u>一号特定技能外国人の従事状況(有無)</u>	有 無	<u>外国人建設就労者の従事状況(有無)</u>	有 無	<u>外国人技能実習生の従事状況(有無)</u>	有 無																																																							

施工管理基準 新旧対照表

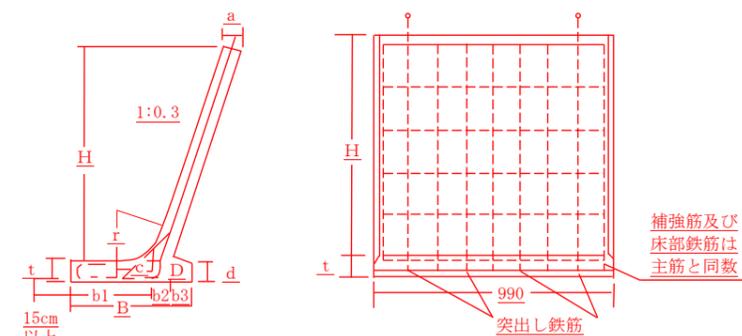
改 正										現 行										備 考																																																																																																																																																																																																																																											
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <h3 style="text-align: center;">作 業 員 名 簿</h3> <p style="text-align: center;">(年 月 日作成)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>事業所の名称 ・現場 ID _____</p> <p>所長名 _____</p> <p>一次会社名 ・事業者 ID _____</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">元請 確認欄</td> <td style="width: 50px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">提出日</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="font-size: small;">本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。</p> </div> </div> </div>										元請 確認欄		提出日	年 月 日	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <h3 style="text-align: center;">作 業 員 名 簿</h3> <p style="text-align: center;">(年 月 日作成)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>事業所の名称 ・現場 ID _____</p> <p>所長名 _____</p> <p>一次会社名 ・事業者 ID _____</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">元請 確認欄</td> <td style="width: 50px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">提出日</td> <td style="text-align: center;">年 月 日</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="font-size: small;">本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。</p> </div> </div> </div>										元請 確認欄		提出日	年 月 日	字句の削除																																																																																																																																																																																																																																			
元請 確認欄																																																																																																																																																																																																																																																															
提出日	年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																														
元請 確認欄																																																																																																																																																																																																																																																															
提出日	年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th>ふりがな</th> <th rowspan="3">職種</th> <th rowspan="3">※</th> <th>生年月日</th> <th colspan="2">健康保険</th> <th>建設業退職金 共済制度</th> <th colspan="3">教 育 ・ 資 格 ・ 免 許</th> <th>入場年月日</th> </tr> <tr> <th>氏名</th> <th rowspan="2">年齢</th> <th>年金保険</th> <th rowspan="2">中小企業退職金 共済制度</th> <th rowspan="2">雇入・職長 特別教育</th> <th rowspan="2">技能講習</th> <th rowspan="2">免 許</th> <th rowspan="2">受入教育 実施年月日</th> </tr> <tr> <th>技能者 ID</th> <th>雇用保険</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> </tbody> </table>										番号	ふりがな	職種	※	生年月日	健康保険		建設業退職金 共済制度	教 育 ・ 資 格 ・ 免 許			入場年月日	氏名	年齢	年金保険	中小企業退職金 共済制度	雇入・職長 特別教育	技能講習	免 許	受入教育 実施年月日	技能者 ID	雇用保険					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">番号</th> <th>ふりがな</th> <th rowspan="3">職種</th> <th rowspan="3">※</th> <th>生年月日</th> <th colspan="2">健康保険</th> <th>建設業退職金 共済制度</th> <th colspan="3">教 育 ・ 資 格 ・ 免 許</th> <th>入場年月日</th> </tr> <tr> <th>氏名</th> <th rowspan="2">年齢</th> <th>年金保険</th> <th rowspan="2">中小企業退職金 共済制度</th> <th rowspan="2">雇入・職長 特別教育</th> <th rowspan="2">技能講習</th> <th rowspan="2">免 許</th> <th rowspan="2">受入教育 実施年月日</th> </tr> <tr> <th>技能者 ID</th> <th>雇用保険</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>歳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年 月 日</td> </tr> </tbody> </table>										番号	ふりがな	職種	※	生年月日	健康保険		建設業退職金 共済制度	教 育 ・ 資 格 ・ 免 許			入場年月日	氏名	年齢	年金保険	中小企業退職金 共済制度	雇入・職長 特別教育	技能講習	免 許	受入教育 実施年月日	技能者 ID	雇用保険					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日					年 月 日							年 月 日					歳							年 月 日
番号	ふりがな	職種	※	生年月日	健康保険		建設業退職金 共済制度	教 育 ・ 資 格 ・ 免 許			入場年月日																																																																																																																																																																																																																																																				
	氏名			年齢	年金保険	中小企業退職金 共済制度	雇入・職長 特別教育	技能講習	免 許		受入教育 実施年月日																																																																																																																																																																																																																																																				
	技能者 ID				雇用保険																																																																																																																																																																																																																																																										
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
番号	ふりがな	職種	※	生年月日	健康保険		建設業退職金 共済制度	教 育 ・ 資 格 ・ 免 許			入場年月日																																																																																																																																																																																																																																																				
	氏名			年齢	年金保険	中小企業退職金 共済制度	雇入・職長 特別教育	技能講習	免 許	受入教育 実施年月日																																																																																																																																																																																																																																																					
	技能者 ID				雇用保険																																																																																																																																																																																																																																																										
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				年 月 日							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
				歳							年 月 日																																																																																																																																																																																																																																																				
(注) 1. ※印欄には次の記号を入れる。 ◎…現場代理人 ◎…作業主任者 ((注) 2.) ◎…女性作業員 ◎…18歳未満の作業員 ◎…主任技術者 ◎…職 長 ◎…安全衛生責任者 ◎…能力向上教育 ◎…危険有害業務・再発防止教育 ◎…外国人技能実習生 ◎…外国人建設就労者 (1特)・1号特定技能外国人										(注) 1. ※印欄には次の記号を入れる。 ◎…現場代理人 ◎…作業主任者 ((注) 2.) ◎…女性作業員 ◎…18歳未満の作業員 ◎…主任技術者 ◎…職 長 ◎…安全衛生責任者 ◎…能力向上教育 ◎…危険有害業務・再発防止教育 ◎…外国人技能実習生 ◎…外国人建設就労者 (1特)・1号特定技能外国人										字句の追加																																																																																																																																																																																																																																											
(注) 2. 作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。 (注) 3. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。 (注) 4. 資格・免許等の写しを添付することが望ましい。 (注) 5. 健康保険欄には、左欄に健康保険の名称 (健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険) を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載。										(注) 2. 作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。 (注) 3. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。 (注) 4. 資格・免許等の写しを添付すること _____。 (注) 5. 健康保険欄には、左欄に健康保険の名称 (健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険) を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載。																																																																																																																																																																																																																																																					

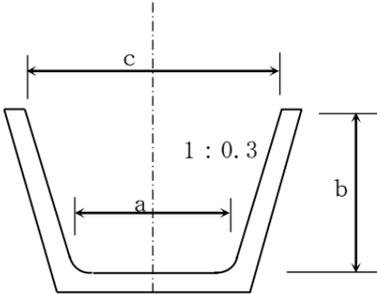
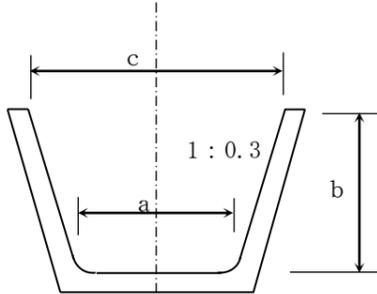
改 正	現 行	備 考																																																																																																																																
<p>別件第3号様式</p> <p style="text-align: center;">施工体系図 (作成例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>発注者名</td><td></td></tr> <tr><td>工事名称</td><td></td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>工期</td><td>自</td><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr> <tr><td></td><td>至</td><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>元請名・事業者ID</td><td></td></tr> <tr><td>監督員名</td><td></td></tr> <tr><td>監理技術者名 主任技術者名</td><td></td></tr> <tr><td>監理技術者補佐名</td><td></td></tr> <tr><td>専門技術者名 担当工事内容</td><td></td></tr> <tr><td>専門技術者名 担当工事内容</td><td></td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>元方安全衛生管理者</td><td></td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>会長</td><td>統括安全衛生管理者</td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>副会長</td><td></td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>書記</td><td></td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>会社名・事業者ID</td><td></td></tr> <tr><td>代表者名</td><td></td></tr> <tr><td>許可番号</td><td></td></tr> <tr><td>一般 / 特定の別</td><td>一般 / 特定</td></tr> <tr><td>安全衛生責任者</td><td></td></tr> <tr><td>主任技術者 特定専門工事の該当</td><td>有・無</td></tr> <tr><td>専門技術者 担当工事内容</td><td></td></tr> <tr><td>工事</td><td>工期 年月日 ~ 年月日</td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>会社名・事業者ID</td><td></td></tr> <tr><td>代表者名</td><td></td></tr> <tr><td>許可番号</td><td></td></tr> <tr><td>一般 / 特定の別</td><td>一般 / 特定</td></tr> <tr><td>安全衛生責任者</td><td></td></tr> <tr><td>主任技術者 特定専門工事の該当</td><td>有・無</td></tr> <tr><td>専門技術者 担当工事内容</td><td></td></tr> <tr><td>工事</td><td>工期 年月日 ~ 年月日</td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>会社名・事業者ID</td><td></td></tr> <tr><td>代表者名</td><td></td></tr> <tr><td>許可番号</td><td></td></tr> <tr><td>一般 / 特定の別</td><td>一般 / 特定</td></tr> <tr><td>安全衛生責任者</td><td></td></tr> <tr><td>主任技術者 特定専門工事の該当</td><td>有・無</td></tr> <tr><td>専門技術者 担当工事内容</td><td></td></tr> <tr><td>工事</td><td>工期 年月日 ~ 年月日</td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>会社名・事業者ID</td><td></td></tr> <tr><td>代表者名</td><td></td></tr> <tr><td>許可番号</td><td></td></tr> <tr><td>一般 / 特定の別</td><td>一般 / 特定</td></tr> <tr><td>安全衛生責任者</td><td></td></tr> <tr><td>主任技術者 特定専門工事の該当</td><td>有・無</td></tr> <tr><td>専門技術者 担当工事内容</td><td></td></tr> <tr><td>工事</td><td>工期 年月日 ~ 年月日</td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>会社名・事業者ID</td><td></td></tr> <tr><td>代表者名</td><td></td></tr> <tr><td>許可番号</td><td></td></tr> <tr><td>一般 / 特定の別</td><td>一般 / 特定</td></tr> <tr><td>安全衛生責任者</td><td></td></tr> <tr><td>主任技術者 特定専門工事の該当</td><td>有・無</td></tr> <tr><td>専門技術者 担当工事内容</td><td></td></tr> <tr><td>工事</td><td>工期 年月日 ~ 年月日</td></tr> </table> </div> <div style="width: 15%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>会社名・事業者ID</td><td></td></tr> <tr><td>代表者名</td><td></td></tr> <tr><td>許可番号</td><td></td></tr> <tr><td>一般 / 特定の別</td><td>一般 / 特定</td></tr> <tr><td>安全衛生責任者</td><td></td></tr> <tr><td>主任技術者 特定専門工事の該当</td><td>有・無</td></tr> <tr><td>専門技術者 担当工事内容</td><td></td></tr> <tr><td>工事</td><td>工期 年月日 ~ 年月日</td></tr> </table> </div> </div>	発注者名		工事名称		工期	自	年	月	日		至	年	月	日	元請名・事業者ID		監督員名		監理技術者名 主任技術者名		監理技術者補佐名		専門技術者名 担当工事内容		専門技術者名 担当工事内容		元方安全衛生管理者		会長	統括安全衛生管理者	副会長		書記		会社名・事業者ID		代表者名		許可番号		一般 / 特定の別	一般 / 特定	安全衛生責任者		主任技術者 特定専門工事の該当	有・無	専門技術者 担当工事内容		工事	工期 年月日 ~ 年月日	会社名・事業者ID		代表者名		許可番号		一般 / 特定の別	一般 / 特定	安全衛生責任者		主任技術者 特定専門工事の該当	有・無	専門技術者 担当工事内容		工事	工期 年月日 ~ 年月日	会社名・事業者ID		代表者名		許可番号		一般 / 特定の別	一般 / 特定	安全衛生責任者		主任技術者 特定専門工事の該当	有・無	専門技術者 担当工事内容		工事	工期 年月日 ~ 年月日	会社名・事業者ID		代表者名		許可番号		一般 / 特定の別	一般 / 特定	安全衛生責任者		主任技術者 特定専門工事の該当	有・無	専門技術者 担当工事内容		工事	工期 年月日 ~ 年月日	会社名・事業者ID		代表者名		許可番号		一般 / 特定の別	一般 / 特定	安全衛生責任者		主任技術者 特定専門工事の該当	有・無	専門技術者 担当工事内容		工事	工期 年月日 ~ 年月日	会社名・事業者ID		代表者名		許可番号		一般 / 特定の別	一般 / 特定	安全衛生責任者		主任技術者 特定専門工事の該当	有・無	専門技術者 担当工事内容		工事	工期 年月日 ~ 年月日
発注者名																																																																																																																																		
工事名称																																																																																																																																		
工期	自	年	月	日																																																																																																																														
	至	年	月	日																																																																																																																														
元請名・事業者ID																																																																																																																																		
監督員名																																																																																																																																		
監理技術者名 主任技術者名																																																																																																																																		
監理技術者補佐名																																																																																																																																		
専門技術者名 担当工事内容																																																																																																																																		
専門技術者名 担当工事内容																																																																																																																																		
元方安全衛生管理者																																																																																																																																		
会長	統括安全衛生管理者																																																																																																																																	
副会長																																																																																																																																		
書記																																																																																																																																		
会社名・事業者ID																																																																																																																																		
代表者名																																																																																																																																		
許可番号																																																																																																																																		
一般 / 特定の別	一般 / 特定																																																																																																																																	
安全衛生責任者																																																																																																																																		
主任技術者 特定専門工事の該当	有・無																																																																																																																																	
専門技術者 担当工事内容																																																																																																																																		
工事	工期 年月日 ~ 年月日																																																																																																																																	
会社名・事業者ID																																																																																																																																		
代表者名																																																																																																																																		
許可番号																																																																																																																																		
一般 / 特定の別	一般 / 特定																																																																																																																																	
安全衛生責任者																																																																																																																																		
主任技術者 特定専門工事の該当	有・無																																																																																																																																	
専門技術者 担当工事内容																																																																																																																																		
工事	工期 年月日 ~ 年月日																																																																																																																																	
会社名・事業者ID																																																																																																																																		
代表者名																																																																																																																																		
許可番号																																																																																																																																		
一般 / 特定の別	一般 / 特定																																																																																																																																	
安全衛生責任者																																																																																																																																		
主任技術者 特定専門工事の該当	有・無																																																																																																																																	
専門技術者 担当工事内容																																																																																																																																		
工事	工期 年月日 ~ 年月日																																																																																																																																	
会社名・事業者ID																																																																																																																																		
代表者名																																																																																																																																		
許可番号																																																																																																																																		
一般 / 特定の別	一般 / 特定																																																																																																																																	
安全衛生責任者																																																																																																																																		
主任技術者 特定専門工事の該当	有・無																																																																																																																																	
専門技術者 担当工事内容																																																																																																																																		
工事	工期 年月日 ~ 年月日																																																																																																																																	
会社名・事業者ID																																																																																																																																		
代表者名																																																																																																																																		
許可番号																																																																																																																																		
一般 / 特定の別	一般 / 特定																																																																																																																																	
安全衛生責任者																																																																																																																																		
主任技術者 特定専門工事の該当	有・無																																																																																																																																	
専門技術者 担当工事内容																																																																																																																																		
工事	工期 年月日 ~ 年月日																																																																																																																																	
会社名・事業者ID																																																																																																																																		
代表者名																																																																																																																																		
許可番号																																																																																																																																		
一般 / 特定の別	一般 / 特定																																																																																																																																	
安全衛生責任者																																																																																																																																		
主任技術者 特定専門工事の該当	有・無																																																																																																																																	
専門技術者 担当工事内容																																																																																																																																		
工事	工期 年月日 ~ 年月日																																																																																																																																	

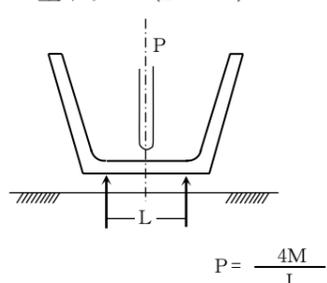
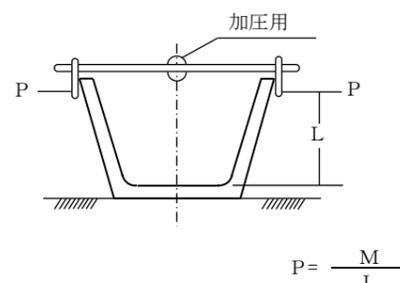
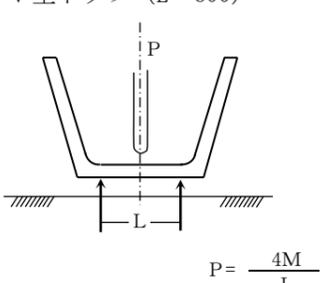
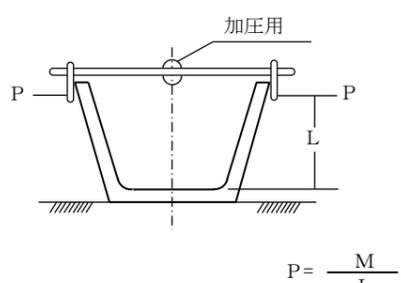
改 正							現 行							備 考
2-1 土木コンクリート構造物の品質確保に係る調査・試験 【省略】							2-1 土木コンクリート構造物の品質確保に係る調査・試験 【省略】							表内、字句及び数値 の追加、削除、改正
2-21 土地改良事業用柵渠標準規格 1. 寸法表 【省略】							2-21 土地改良事業用柵渠標準規格 1. 寸法表 【省略】							
2. モーメント表							2. モーメント表							
名称	設計モーメント	W×L	試験規格				名称	設計モーメント	W×L	対ひび割れ		対破壊		
			荷重 kN	モーメント kN・m	荷重 kN	モーメント kN・m				荷重 kN	モーメント kN・m			
USP-1	1.67kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>1.4</u>	<u>0.350</u>	—	—	USP-1	1.67kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>2.1</u>	<u>0.5</u>	<u>3.3</u>	<u>0.834</u>	
		300 ×1,480 ×1,980	<u>2.1</u>	<u>0.525</u>	—	—			300 ×1,480 ×1,980	<u>3.1</u>	<u>0.755</u>	<u>5.0</u>	<u>1.256</u>	
	400 ×1,480 ×1,980	<u>2.8</u>	<u>0.700</u>	—	—	400 ×1,480 ×1,980		<u>4.0</u>	<u>1.001</u>	<u>6.7</u>	<u>1.668</u>			
	500 <u>×1,480</u> <u>×1,980</u>	<u>3.5</u>	<u>0.875</u>	—	—	—		—	—	—	—			
SP-1	3.43kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>2.8</u>	<u>0.700</u>	—	—	SP-1	3.43kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>4.1</u>	<u>1.03</u>	<u>6.9</u>	<u>1.717</u>	
		300 ×1,480 ×1,980	<u>4.2</u>	<u>1.050</u>	—	—			300 ×1,480 ×1,980	<u>6.2</u>	<u>1.550</u>	<u>10.3</u>	<u>2.580</u>	
		400 ×1,480 ×1,980	<u>5.6</u>	<u>1.400</u>	—	—			400 ×1,480 ×1,980	<u>8.2</u>	<u>2.060</u>	<u>13.7</u>	<u>3.434</u>	
		500 ×1,480 ×1,980	<u>7.0</u>	<u>1.750</u>	—	—			500 ×1,480 ×1,980	<u>10.3</u>	<u>2.580</u>	<u>17.2</u>	<u>4.300</u>	
SP-2	5.69kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>4.7</u>	<u>1.160</u>	—	—	SP-2	5.69kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>6.9</u>	<u>1.710</u>	<u>11.4</u>	<u>2.845</u>	
		300 ×1,480 ×1,980	<u>7.0</u>	<u>1.740</u>	—	—			300 ×1,480 ×1,980	<u>10.3</u>	<u>2.570</u>	<u>17.1</u>	<u>4.267</u>	
		400 ×1,480 ×1,980	<u>9.3</u>	<u>2.320</u>	—	—			400 ×1,480 ×1,980	<u>13.7</u>	<u>3.414</u>	<u>22.8</u>	<u>5.690</u>	
		500 ×1,480 ×1,980	<u>11.6</u>	<u>2.900</u>	—	—			500 ×1,480 ×1,980	<u>17.1</u>	<u>4.267</u>	<u>28.4</u>	<u>7.112</u>	
SP-3	7.85kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>6.4</u>	<u>1.600</u>	—	—	SP-3	7.85kN・m/m	200 ×1,480 ×1,980	<u>9.4</u>	<u>2.354</u>	<u>15.7</u>	<u>3.924</u>	
		300 ×1,480 ×1,980	<u>9.6</u>	<u>2.400</u>	—	—			300 ×1,480 ×1,980	<u>14.1</u>	<u>3.532</u>	<u>23.5</u>	<u>5.886</u>	
		400 ×1,480 ×1,980	<u>12.8</u>	<u>3.200</u>	—	—			400 ×1,480 ×1,980	<u>18.8</u>	<u>4.709</u>	<u>31.4</u>	<u>7.848</u>	
		500 ×1,480 ×1,980	<u>16.0</u>	<u>4.000</u>	—	—			500 ×1,480 ×1,980	<u>23.5</u>	<u>5.886</u>	<u>39.2</u>	<u>9.810</u>	

改 正							現 行							備 考
名称	設計モーメント	W×L	試験規格		—	—	名称	設計モーメント	W×L	対ひび割れ		対破壊		表内、字句及び数値の追加、削除、改正
			荷重 kN	モーメント kN・m						荷重 kN	モーメント kN・m	荷重 kN	モーメント kN・m	
SP-4	10.79kN・m/m	200	<u>8.8</u>	<u>2.200</u>	—	—	SP-4	10.79kN・m/m	300	<u>19.4</u>	<u>4.856</u>	<u>32.4</u>	<u>8.093</u>	字句の追加 " 字句の追加 " " 字句の追加及び 改正 字句の改正 字句の削除
		300	<u>13.2</u>	<u>3.300</u>	—	—			400	<u>25.9</u>	<u>6.475</u>	<u>43.2</u>	<u>10.791</u>	
		400	<u>17.6</u>	<u>4.400</u>	—	—			500	<u>32.3</u>	<u>8.093</u>	<u>54.0</u>	<u>13.489</u>	
		500	<u>22.0</u>	<u>5.500</u>	—	—								
<p>(注) 1. 抵抗モーメントについては、計算書を提出し、設計モーメントを上回っていることを確認すること。</p> <p>(注) 2. 抵抗モーメントの計算は、次の3種類の方法により得られる結果を比較し、最小の値を許容抵抗モーメントとして採用する。</p> <p>(1) コンクリート許容圧縮応力 σ_{ca} より求まる抵抗モーメント (M_{rc})</p> <p>(2) 鉄筋の許容引張応力 σ_{sa} より求まる抵抗モーメント (M_{rs})</p> <p>(3) コンクリートの曲げ引張強度 σ_{bt} より求まる抵抗モーメント (M_{cr})</p>							<p>3. 曲げ試験</p> <p>曲げ試験は、試料を下図のように据え、スパンの中央に荷重を徐々に加えて行い、<u>試験規格の荷重値においてひび割れの無いことを確認すること。</u></p> <p>備考 <u>試料</u>の加圧面及び支持面にはゴム板、その他これに類するものを挿入しても差し支えない。</p>							
							<p>3. 曲げ試験</p> <p>曲げ試験は、試料を下図のように据え、スパンの中央に荷重を徐々に加えて行い、<u>ひび割れが初めてできたときに試験機が示す荷重をひび割れ荷重とし、試験機が示す最大荷重を破壊荷重とする。</u></p> <p>備考 <u>資料</u>の加圧面及び支持面にはゴム板、その他これに類するものを挿入しても差し支えない。</p>							
<p>【省略】</p>							<p>曲げ試験においては、ひび割れモーメントは設計モーメントの1.5倍、破壊モーメントは設計モーメントの2.5倍を有すること。</p> <p>【省略】</p>							

改 正	現 行	備 考
<p>2-22 土地改良事業用V型トラフ <u> </u> 標準寸法及び検査方法</p> <p>1. 適用範囲 この規格は、農政部所管土地改良事業等に用いるV型トラフ <u> </u> の規格について規定し、これにかかる品質及び検査は、第2章第2節によるほか、以下によるものとする。</p> <p>2. 材料・製造・コンクリート等に関すること。 「コンクリート標準示方書 <u>(施工編) [2023年制定]</u>」 <u>(土木学会 2023年9月)</u> を適用する。</p> <p>【省略】</p> <p>4. 形状・寸法 (1) V型トラフ (L=600) <u> </u> 形状・寸法及び配筋の標準寸法は別紙1 <u> </u> に示す。 (2) V型トラフ (L=2000) の標準寸法については、別紙 <u>2</u> に示す。 (3) 目地は、水路体としての性能を有するものとする。 (4) 部材の最小厚さは50mmとする。 (5) 上記(1)及び(2)で示す標準寸法の許容差は、別紙1・2 <u> </u> に示す。 標準寸法によらない場合の底版及び壁厚については、承諾に対する許容差とすることができる。</p> <p>【省略】</p> <p>6. 適用区分 (1) V型トラフ (L=600) の適用限界を超える外力に対しては、鉄筋量の増量で対応する。(Vトラフ=補強型) (2) V型トラフ (L=2000) は、上載荷重換算高により、1種・2種に分け、それぞれの抵抗モーメントを別紙 <u>2</u> に示す。</p> <p>7. 曲げ試験方法 (1) V型トラフ (L=600) <u> </u> 曲げ試験は、V型トラフ <u> </u> を別紙 <u>3</u> のように据付け、スパンLの値をとり、スパン中央に <u>別紙3に示すひび割れ荷重まで</u> 荷重を加えて行い、ひび割れが <u>発生していないことを確認する。</u> <u> </u> ただし、下記(2)の試験方法によることもできる。 (2) V型トラフ (L=2000) 及びV型トラフ (L=600) 補強型 油圧式又は手動式の加圧機を使用し、別紙 <u>3</u> の図のように機械をすえ、 <u>別紙3に示すひび割れ荷重まで</u> できるだけ徐々に加圧し、ひび割れが <u>発生していないことを確認</u> する。</p> <p>【省略】</p> <p>9. 表 示 V型トラフ <u> </u> には、次の事項を明示しなければならない。 【省略】</p>	<p>2-22 土地改良事業用V型トラフ・L型ブロック 標準寸法及び検査方法</p> <p>1. 適用範囲 この規格は、農政部所管土地改良事業等に用いるV型トラフ <u>及びL型ブロック</u> の規格について規定し、これにかかる品質及び検査は、第2章第2節によるほか、以下によるものとする。</p> <p>2. 材料・製造・コンクリート等に関すること。 「コンクリート標準示方書」 <u>(土木学会 平成30年3月)</u> の <u>[施工編:特殊コンクリート] 12章 工場製品</u> を適用する。</p> <p>【省略】</p> <p>4. 形状・寸法 (1) V型トラフ (L=600) <u>及びL型ブロック</u> 形状・寸法及び配筋の標準寸法は別紙1 <u>・2</u> に示す。 (2) V型トラフ (L=2000) の標準寸法については、別紙 <u>3</u> に示す。 (3) 目地は、水路体としての性能を有するものとする。 (4) 部材の最小厚さは50mmとする。 (5) 上記(1)及び(2)で示す標準寸法の許容差は、別紙1・2 <u>・3</u> に示す。 標準寸法によらない場合の底版及び壁厚については、承諾に対する許容差とすることができる。</p> <p>【省略】</p> <p>6. 適用区分 (1) V型トラフ (L=600) の適用限界を超える外力に対しては、鉄筋量の増量で対応する。(Vトラフ=補強型) (2) V型トラフ (L=2000) は、上載荷重換算高により、1種・2種に分け、それぞれの抵抗モーメントを別紙 <u>3</u> に示す。</p> <p>7. 曲げ試験方法 (1) V型トラフ (L=600) 及び <u>L型ブロック</u> 曲げ試験は、V型トラフ <u>及びL型ブロック</u> を別紙 <u>4</u> のように据付け、スパンLの値をとり、スパン中央に <u> </u> 荷重を加えて行い、ひび割れが <u>初めてできた時に試験材が示す荷重を求めて、ひび割れ荷重とする。</u> <u>ひび割れ荷重・スパンは別紙4に示す。</u> ただし、下記(2)の試験方法によることもできる。 (2) V型トラフ (L=2000) 及びV型トラフ (L=600) 補強型 油圧式又は手動式の加圧機を使用し、別紙 <u>4</u> の図のように機械をすえ、 <u>加圧は</u> できるだけ徐々に加圧し、ひび割れが <u>初めてできた時に試験材が示す荷重を求め、ひび割れ抵抗モーメントを確認</u> する。</p> <p>【省略】</p> <p>9. 表 示 V型トラフ <u>・L型ブロック</u> には、次の事項を明示しなければならない。 【省略】</p>	<p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の改正</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の改正</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の削除、改正</p> <p>字句の追加、削除、改正</p> <p>字句の改正</p> <p>”</p> <p>字句の削除</p>

改正	現行	備考																																																																																																																																																																																																																
<p>10. 試験成績表</p> <p>試験成績表の原本は製造業者にて保管するものとし、受注者には、納入した製品の製造ロットにおける品質を証明する資料（試験成績表等）を提出するものとする。</p> <p>別紙1</p> <p>V型ブロックの標準寸法</p> <p>【省略】</p> <p style="text-align: center;"><u>削除</u></p>	<p>10. 試験成績表</p> <p>試験成績表の原本は製造業者にて保管するものとし、受注者には、納入した製品の製造ロットにおける品質を証明する資料（試験成績表等）を提出するものとする。</p> <p>別紙1</p> <p>V型ブロックの標準寸法</p> <p>【省略】</p> <p><u>別紙2</u></p> <p style="text-align: center;"><u>L型ブロックの標準寸法</u></p>  <table border="1" data-bbox="1389 1008 2582 1428"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び名</th> <th rowspan="2">H</th> <th rowspan="2">a</th> <th rowspan="2">b1</th> <th rowspan="2">b2</th> <th rowspan="2">b3</th> <th rowspan="2">B</th> <th rowspan="2">t</th> <th rowspan="2">c</th> <th rowspan="2">d</th> <th rowspan="2">r</th> <th rowspan="2">L</th> <th rowspan="2">標準質量</th> <th colspan="2">主鉄筋</th> <th colspan="2">配力筋</th> </tr> <tr> <th>φ mm</th> <th>本数</th> <th>φ mm</th> <th>本数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>L 60</td> <td>600</td> <td>80</td> <td>340</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>500</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>80</td> <td>200</td> <td>990</td> <td>231 kg</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>L 70</td> <td>700</td> <td>80</td> <td>340</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>500</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>80</td> <td>200</td> <td>990</td> <td>250</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>L 80</td> <td>800</td> <td>80</td> <td>340</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>500</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>80</td> <td>200</td> <td>990</td> <td>268</td> <td>6</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>L 90</td> <td>900</td> <td>80</td> <td>340</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>500</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>80</td> <td>200</td> <td>990</td> <td>287</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>L 100</td> <td>1,000</td> <td>80</td> <td>410</td> <td>90</td> <td>100</td> <td>600</td> <td>100</td> <td>210</td> <td>80</td> <td>280</td> <td>990</td> <td>349</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>L 110</td> <td>1,100</td> <td>80</td> <td>410</td> <td>90</td> <td>100</td> <td>600</td> <td>100</td> <td>210</td> <td>80</td> <td>280</td> <td>990</td> <td>368</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>L 120</td> <td>1,200</td> <td>80</td> <td>410</td> <td>90</td> <td>100</td> <td>600</td> <td>100</td> <td>210</td> <td>80</td> <td>280</td> <td>990</td> <td>388</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>L 130</td> <td>1,300</td> <td>80</td> <td>530</td> <td>100</td> <td>120</td> <td>750</td> <td>120</td> <td>270</td> <td>100</td> <td>360</td> <td>990</td> <td>504</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>L 140</td> <td>1,400</td> <td>80</td> <td>530</td> <td>100</td> <td>120</td> <td>750</td> <td>120</td> <td>270</td> <td>100</td> <td>360</td> <td>990</td> <td>524</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>L 150</td> <td>1,500</td> <td>80</td> <td>530</td> <td>100</td> <td>120</td> <td>750</td> <td>120</td> <td>270</td> <td>100</td> <td>360</td> <td>990</td> <td>545</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>許容差</td> <td>±2</td> <td>±2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>±3</td> <td>±3</td> <td>—</td> <td>±3</td> <td>—</td> <td>±5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	呼び名	H	a	b1	b2	b3	B	t	c	d	r	L	標準質量	主鉄筋		配力筋		φ mm	本数	φ mm	本数	L 60	600	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	231 kg	6	8	4	10	L 70	700	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	250	6	10	4	10	L 80	800	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	268	6	11	4	11	L 90	900	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	287	9	6	6	11	L 100	1,000	80	410	90	100	600	100	210	80	280	990	349	9	7	6	11	L 110	1,100	80	410	90	100	600	100	210	80	280	990	368	9	8	6	11	L 120	1,200	80	410	90	100	600	100	210	80	280	990	388	9	9	6	12	L 130	1,300	80	530	100	120	750	120	270	100	360	990	504	9	10	6	12	L 140	1,400	80	530	100	120	750	120	270	100	360	990	524	9	11	6	13	L 150	1,500	80	530	100	120	750	120	270	100	360	990	545	9	12	6	13	許容差	±2	±2	—	—	—	±3	±3	—	±3	—	±5	—	—	—	—	—	<p>表及び標準図の削除</p>
呼び名	H														a	b1	b2	b3	B	t	c	d	r	L	標準質量	主鉄筋		配力筋																																																																																																																																																																																						
		φ mm	本数	φ mm	本数																																																																																																																																																																																																													
L 60	600	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	231 kg	6	8	4	10																																																																																																																																																																																																		
L 70	700	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	250	6	10	4	10																																																																																																																																																																																																		
L 80	800	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	268	6	11	4	11																																																																																																																																																																																																		
L 90	900	80	340	80	80	500	100	150	80	200	990	287	9	6	6	11																																																																																																																																																																																																		
L 100	1,000	80	410	90	100	600	100	210	80	280	990	349	9	7	6	11																																																																																																																																																																																																		
L 110	1,100	80	410	90	100	600	100	210	80	280	990	368	9	8	6	11																																																																																																																																																																																																		
L 120	1,200	80	410	90	100	600	100	210	80	280	990	388	9	9	6	12																																																																																																																																																																																																		
L 130	1,300	80	530	100	120	750	120	270	100	360	990	504	9	10	6	12																																																																																																																																																																																																		
L 140	1,400	80	530	100	120	750	120	270	100	360	990	524	9	11	6	13																																																																																																																																																																																																		
L 150	1,500	80	530	100	120	750	120	270	100	360	990	545	9	12	6	13																																																																																																																																																																																																		
許容差	±2	±2	—	—	—	±3	±3	—	±3	—	±5	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																		

改 正	現 行	備 考																																																																																																																																										
<p>別紙 <u>2</u></p> <p style="text-align: center;">V型トラフ（L=2000）の標準寸法及び許容抵抗モーメント</p> <p style="text-align: center;">各部寸法 (単位mm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>l</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>V24</td><td>240</td><td>240</td><td>384</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V30</td><td>300</td><td>300</td><td>480</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V34</td><td>300</td><td>400</td><td>540</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V40</td><td>400</td><td>400</td><td>640</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V45</td><td>450</td><td>450</td><td>720</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V50</td><td>500</td><td>500</td><td>800</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V60</td><td>600</td><td>600</td><td>960</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>許容差</td><td>±3</td><td>±2</td><td>±2</td><td>±5</td></tr> </tbody> </table>  <p>※上記各部寸法以外の各部の寸法は、承諾図によるものとし、許容差は、側壁±2、<u>底版</u>±3とする。</p> <p style="text-align: center;">1・2種の種別（上載荷重換算高さ別）による規格毎の許容抵抗モーメント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規格</th> <th>1 種</th> <th>2 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>V24</td><td>0.29kN・m/m</td><td>0.69kN・m/m</td></tr> <tr><td>V30</td><td>0.49kN・m/m</td><td>1.08kN・m/m</td></tr> <tr><td>V34</td><td>0.88kN・m/m</td><td>1.96kN・m/m</td></tr> <tr><td>V40</td><td>0.88kN・m/m</td><td>1.96kN・m/m</td></tr> <tr><td>V45</td><td>1.08kN・m/m</td><td>2.55kN・m/m</td></tr> <tr><td>V50</td><td>1.37kN・m/m</td><td>3.14kN・m/m</td></tr> <tr><td>V60</td><td>2.06kN・m/m</td><td>4.61kN・m/m</td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 抵抗モーメントについては、計算書を提出する。 2. 抵抗モーメントの計算は、次の3種類の方法により得られる結果を比較し、最小の値を許容抵抗モーメントとして採用する。 (1) コンクリート許容圧縮<u>応</u>力 σ_{ca} より求まる抵抗モーメント (M_{rc}) (2) 鉄筋の許容引張<u>応</u>力 σ_{sa} より求まる抵抗モーメント (<u>M_{rs}</u>) (3) コンクリートの曲げ引張強度 σ_{bt} より求まる抵抗モーメント (M_{cr})</p> <p>参考 イ. 表は、$\gamma = 17.6\text{kN/m}^3$ (1.80t/m³)、$\phi = 15^\circ$ で算出。 ロ. 1種は、上載荷重換算高さ $h = 1.0\text{m}$ までに適用する。 ハ. 2種は、上載荷重換算高さ $h = 2.5\text{m}$ までに適用する。</p>	規 格	a	b	c	l	V24	240	240	384	2,000	V30	300	300	480	2,000	V34	300	400	540	2,000	V40	400	400	640	2,000	V45	450	450	720	2,000	V50	500	500	800	2,000	V60	600	600	960	2,000	許容差	±3	±2	±2	±5	規格	1 種	2 種	V24	0.29kN・m/m	0.69kN・m/m	V30	0.49kN・m/m	1.08kN・m/m	V34	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m	V40	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m	V45	1.08kN・m/m	2.55kN・m/m	V50	1.37kN・m/m	3.14kN・m/m	V60	2.06kN・m/m	4.61kN・m/m	<p>別紙 <u>3</u></p> <p style="text-align: center;">V型トラフ（L=2000）の標準寸法及び許容抵抗モーメント</p> <p style="text-align: center;">各部寸法 (単位mm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規 格</th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>l</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>V24</td><td>240</td><td>240</td><td>384</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V30</td><td>300</td><td>300</td><td>480</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V34</td><td>300</td><td>400</td><td>540</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V40</td><td>400</td><td>400</td><td>640</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V45</td><td>450</td><td>450</td><td>720</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V50</td><td>500</td><td>500</td><td>800</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>V60</td><td>600</td><td>600</td><td>960</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>許容差</td><td>±3</td><td>±2</td><td>±2</td><td>±5</td></tr> </tbody> </table>  <p>※上記各部寸法以外の各部の寸法は、承諾図によるものとし、許容差は、側壁±2、<u>底版</u>±3とする。</p> <p style="text-align: center;">1・2種の種別（上載荷重換算高さ別）による規格毎の許容抵抗モーメント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>規格</th> <th>1 種</th> <th>2 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>V24</td><td>0.29kN・m/m</td><td>0.69kN・m/m</td></tr> <tr><td>V30</td><td>0.49kN・m/m</td><td>1.08kN・m/m</td></tr> <tr><td>V34</td><td>0.88kN・m/m</td><td>1.96kN・m/m</td></tr> <tr><td>V40</td><td>0.88kN・m/m</td><td>1.96kN・m/m</td></tr> <tr><td>V45</td><td>1.08kN・m/m</td><td>2.55kN・m/m</td></tr> <tr><td>V50</td><td>1.37kN・m/m</td><td>3.14kN・m/m</td></tr> <tr><td>V60</td><td>2.06kN・m/m</td><td>4.61kN・m/m</td></tr> </tbody> </table> <p>注1. 抵抗モーメントについては、計算書を提出する。 2. 抵抗モーメントの計算は、次の3種類の方法により得られる結果を比較し、最小の値を許容抵抗モーメントとして採用する。 (1) コンクリート許容圧縮<u>力</u> σ_{ca} より求まる抵抗モーメント (M_{rc}) (2) 鉄筋の許容引張<u>用</u>力 σ_{sa} より求まる抵抗モーメント (<u>M_{sc}</u>) (3) コンクリートの曲げ引張強度 σ_{bt} より求まる抵抗モーメント (M_{cr})</p> <p>参考 イ. 表は、$\gamma = 17.6\text{kN/m}^3$ (1.80t/m³)、$\phi = 15^\circ$ で算出。 ロ. 1種は、上載荷重換算高さ $h = 1.0\text{m}$ までに適用する。 ハ. 2種は、上載荷重換算高さ $h = 2.5\text{m}$ までに適用する。</p>	規 格	a	b	c	l	V24	240	240	384	2,000	V30	300	300	480	2,000	V34	300	400	540	2,000	V40	400	400	640	2,000	V45	450	450	720	2,000	V50	500	500	800	2,000	V60	600	600	960	2,000	許容差	±3	±2	±2	±5	規格	1 種	2 種	V24	0.29kN・m/m	0.69kN・m/m	V30	0.49kN・m/m	1.08kN・m/m	V34	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m	V40	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m	V45	1.08kN・m/m	2.55kN・m/m	V50	1.37kN・m/m	3.14kN・m/m	V60	2.06kN・m/m	4.61kN・m/m	<p>番号の改正</p> <p>字句の改正</p> <p>字句の追加 字句の削除及び改正</p>
規 格	a	b	c	l																																																																																																																																								
V24	240	240	384	2,000																																																																																																																																								
V30	300	300	480	2,000																																																																																																																																								
V34	300	400	540	2,000																																																																																																																																								
V40	400	400	640	2,000																																																																																																																																								
V45	450	450	720	2,000																																																																																																																																								
V50	500	500	800	2,000																																																																																																																																								
V60	600	600	960	2,000																																																																																																																																								
許容差	±3	±2	±2	±5																																																																																																																																								
規格	1 種	2 種																																																																																																																																										
V24	0.29kN・m/m	0.69kN・m/m																																																																																																																																										
V30	0.49kN・m/m	1.08kN・m/m																																																																																																																																										
V34	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m																																																																																																																																										
V40	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m																																																																																																																																										
V45	1.08kN・m/m	2.55kN・m/m																																																																																																																																										
V50	1.37kN・m/m	3.14kN・m/m																																																																																																																																										
V60	2.06kN・m/m	4.61kN・m/m																																																																																																																																										
規 格	a	b	c	l																																																																																																																																								
V24	240	240	384	2,000																																																																																																																																								
V30	300	300	480	2,000																																																																																																																																								
V34	300	400	540	2,000																																																																																																																																								
V40	400	400	640	2,000																																																																																																																																								
V45	450	450	720	2,000																																																																																																																																								
V50	500	500	800	2,000																																																																																																																																								
V60	600	600	960	2,000																																																																																																																																								
許容差	±3	±2	±2	±5																																																																																																																																								
規格	1 種	2 種																																																																																																																																										
V24	0.29kN・m/m	0.69kN・m/m																																																																																																																																										
V30	0.49kN・m/m	1.08kN・m/m																																																																																																																																										
V34	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m																																																																																																																																										
V40	0.88kN・m/m	1.96kN・m/m																																																																																																																																										
V45	1.08kN・m/m	2.55kN・m/m																																																																																																																																										
V50	1.37kN・m/m	3.14kN・m/m																																																																																																																																										
V60	2.06kN・m/m	4.61kN・m/m																																																																																																																																										

改 正	現 行	備 考																																																																																	
<p>別紙 <u>3</u></p> <p style="text-align: center;">曲げ試験におけるひび割れ荷重、スパン及び試験方法</p> <p style="text-align: center;">V型トラフ</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>規格</th> <th>スパン L (cm)</th> <th>ひび割れ荷重 (kN)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>V24</td><td>19</td><td>14.7 以上</td></tr> <tr><td>V30</td><td>24</td><td>16.7 以上</td></tr> <tr><td>V34</td><td>24</td><td>19.6 以上</td></tr> <tr><td>V40</td><td>34</td><td>13.7 以上</td></tr> <tr><td>V45</td><td>38</td><td>14.7 以上</td></tr> <tr><td>V50</td><td>43</td><td>13.7 以上</td></tr> <tr><td>V60</td><td>52</td><td>14.7 以上</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; margin-right: 50px;"><u>〔削除〕</u></p> <p>試験方法</p> <p>(1) V型トラフ (L=600)</p>  $P = \frac{4M}{L}$ <p>(2) V型トラフ補強型 (L=600) V型トラフ (L=2000)</p>  $P = \frac{M}{L}$ <p>【省略】</p>	規格	スパン L (cm)	ひび割れ荷重 (kN)	V24	19	14.7 以上	V30	24	16.7 以上	V34	24	19.6 以上	V40	34	13.7 以上	V45	38	14.7 以上	V50	43	13.7 以上	V60	52	14.7 以上	<p>別紙 <u>4</u></p> <p style="text-align: center;">曲げ試験におけるひび割れ荷重、スパン及び試験方法</p> <p style="text-align: center;">(1) V型トラフ</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>規格</th> <th>スパン L (cm)</th> <th>ひび割れ荷重 (kN)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>V24</td><td>19</td><td>14.7 以上</td></tr> <tr><td>V30</td><td>24</td><td>16.7 以上</td></tr> <tr><td>V34</td><td>24</td><td>19.6 以上</td></tr> <tr><td>V40</td><td>34</td><td>13.7 以上</td></tr> <tr><td>V45</td><td>38</td><td>14.7 以上</td></tr> <tr><td>V50</td><td>43</td><td>13.7 以上</td></tr> <tr><td>V60</td><td>52</td><td>14.7 以上</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(2) L型ブロック</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>規格</th> <th>スパン L (cm)</th> <th>ひび割れ荷重 (kN)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>L 60</td><td>36</td><td>31.4 以上</td></tr> <tr><td>L 70</td><td>46</td><td>24.5 以上</td></tr> <tr><td>L 80</td><td>58</td><td>19.6 以上</td></tr> <tr><td>L 90</td><td>68</td><td>17.6 以上</td></tr> <tr><td>L 100</td><td>72</td><td>16.7 以上</td></tr> <tr><td>L 110</td><td>82</td><td>14.7 以上</td></tr> <tr><td>L 120</td><td>92</td><td>13.7 以上</td></tr> <tr><td>L 130</td><td>98</td><td>12.7 以上</td></tr> <tr><td>L 140</td><td>108</td><td>11.8 以上</td></tr> <tr><td>L 150</td><td>118</td><td>10.8 以上</td></tr> </tbody> </table> <p>試験方法</p> <p>(1) V型トラフ (L=600)</p>  $P = \frac{4M}{L}$ <p>(2) V型トラフ補強型 (L=600) V型トラフ (L=2000)</p>  $P = \frac{M}{L}$ <p>【省略】</p>	規格	スパン L (cm)	ひび割れ荷重 (kN)	V24	19	14.7 以上	V30	24	16.7 以上	V34	24	19.6 以上	V40	34	13.7 以上	V45	38	14.7 以上	V50	43	13.7 以上	V60	52	14.7 以上	規格	スパン L (cm)	ひび割れ荷重 (kN)	L 60	36	31.4 以上	L 70	46	24.5 以上	L 80	58	19.6 以上	L 90	68	17.6 以上	L 100	72	16.7 以上	L 110	82	14.7 以上	L 120	92	13.7 以上	L 130	98	12.7 以上	L 140	108	11.8 以上	L 150	118	10.8 以上	<p>番号の改正</p> <p>表及び番号の削除</p> <p style="text-align: center;">標準図の削除</p>
規格	スパン L (cm)	ひび割れ荷重 (kN)																																																																																	
V24	19	14.7 以上																																																																																	
V30	24	16.7 以上																																																																																	
V34	24	19.6 以上																																																																																	
V40	34	13.7 以上																																																																																	
V45	38	14.7 以上																																																																																	
V50	43	13.7 以上																																																																																	
V60	52	14.7 以上																																																																																	
規格	スパン L (cm)	ひび割れ荷重 (kN)																																																																																	
V24	19	14.7 以上																																																																																	
V30	24	16.7 以上																																																																																	
V34	24	19.6 以上																																																																																	
V40	34	13.7 以上																																																																																	
V45	38	14.7 以上																																																																																	
V50	43	13.7 以上																																																																																	
V60	52	14.7 以上																																																																																	
規格	スパン L (cm)	ひび割れ荷重 (kN)																																																																																	
L 60	36	31.4 以上																																																																																	
L 70	46	24.5 以上																																																																																	
L 80	58	19.6 以上																																																																																	
L 90	68	17.6 以上																																																																																	
L 100	72	16.7 以上																																																																																	
L 110	82	14.7 以上																																																																																	
L 120	92	13.7 以上																																																																																	
L 130	98	12.7 以上																																																																																	
L 140	108	11.8 以上																																																																																	
L 150	118	10.8 以上																																																																																	